

2023 年度  
一般社団法人埼玉県作業療法士会  
定時社員総会  
議 案 書

■期 日：2023 年 6 月 25 日 (日)

午前 10 時 00 分～11 時 30 分

■会 場：zoom オンライン

執行部キー局：ソニックシティ 805 会議室

埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1 丁目 7-5

一般社団法人 埼玉県作業療法士会

事務局

〒350-0435 入間郡毛呂山町下川原 912-5

TEL/FAX： 049-294-9900

## 目 次

総会次第	-----	1
第1号議案	2022年度事業報告	----- 2
	研修会開催実績一覧	----- 26
第2号議案	2022年度収支決算報告書・監事意見書	----- 40
第3号議案	理事・監事選任の件	----- 48
第4号議案	2023年度事業計画及び当初予算案	----- 50
埼玉県作業療法士会組織図	-----	73
2021・2022年度役員名簿	-----	74
2022年度 部署長・学会長名簿	-----	75
2023年度 部署長・学会長名簿	-----	76

### ■2023年3月31日現在会員数（2022年3月31日）

**正 会 員 数：1,474名（1,529名）**

東部ブロック： 348名（ 353名）

西部ブロック： 456名（ 472名）

南部ブロック： 465名（ 483名）

北部ブロック： 205名（ 221名）

**2023 年度**  
**一般社団法人埼玉県作業療法士会 定時社員総会**

**次 第**

1. 開会の言葉
2. 議長団選出
3. 会長挨拶
4. 定足数報告
5. 書記任命
6. 議事録署名人任命
7. 議案
  - 第1号議案 2022年度事業報告
  - 第2号議案 2022年度収支決算報告書・監事意見書
  - 第3号議案 役員選任の件
  - 第4号議案 2023年度事業計画及び当初予算案
8. 議長団解任
9. 閉会のことば

# 第1号議案 2022年度事業報告

## ■ 2022年度事業報告

会長 宇田 英幸

2022年度は『それでも地域共生社会の実現に向けて - 水平の関係・協業・作業療法士で良かったと思える組織運営 -』をテーマに掲げ、事業を展開した。コロナ禍での生活、当士会の"売り"であった地域支援活動や会員同士のつながりを重視した活動が萎縮されている現状が、うっかり当たり前になりつつあった危機的状況をなんとか乗り切らねばならないという思いから掲げたテーマだった。

このような状況の中、理事、各部、委員会、ブロックは不断の努力を続けてきたつもりである。しかしまだ不足と思われる部分はあると思う。今回初めて会員アンケートを実施したが、会員の皆様には遠慮なく声を上げ、意見をさせていただきたい。また、ぜひ部員、委員、ブロック員として士会活動にご協力頂きたい。2022年度の事業についての詳細は各部・委員会の活動を参照されたい。重点活動の進捗については下記の通り。

### ■ 当事者、民間企業等との連携・協業

まだ実数は少ないが、当事者、民間企業の研修会参加が定着し、合同事業も行われた。

### ■ 会員同士の原点と実践のシェア

第31回埼玉県作業療法学会が「原点回帰」をテーマに開催され、原点と実践を共有しあう好機会となった。

### ■ 代議員制度の効果的運用による双方向的士会活動の推進

2021年度に導入された代議員制度により、定時社員総会は効率的かつ効果的に開催されるようになった。2年間の任期が終了となるため改めて選挙が行われるが、引き続きご協力を賜りたくお願い申し上げるとともに、今後も代議員の意見や提案をもとに双方向的な活動を推し進めさせていただきたい。

### ■ 学生支援の拡充（学生と会員、養成校と臨床の協業）

広報部では学生サポーター制度を採り入れ、学生との協業が実現した。

### ■ デジタルコンテンツの強化・オンラインコミュニケーションのさらなる効果的活用

HPに会員専用サイトを設置する運びとなった。電子定期便、オンラインによる研修会の充実などと併せ、会員のプライオリティ向上を図った。また、機関紙を電子化してリニューアルし、新たに「作業療法学芸雑誌」として発行できる運びとなった。

## ■事務局

事務局長 大橋 幸子

## ■法人管理部

部長 安永 雅美

### 1. 事業履行の管理・促進

#### 1) 第 36 回定期総会

以下の全ての議案が議案書通り承認された。

第 1 号議案 2021 年度事業報告

第 2 号議案 2021 年度収支決算報告書・監事意見書

第 3 号議案 定款変更 役員増員の件

第 4 号議案 2022 年度事業計画及び当初予算案

#### 2) 理事会 (月 1 回、年間 12 回)

毎月 1 回、年間 12 回の理事会を開催した。開催日時、会場、審議・検討議案を以下に記載する。

**第 1 回** : 2022 年 4 月 14 日 (木) 19 : 30~21 : 50 於 : オンライン会議

- 1) 2021 年度 第 12 回理事会議事録の確認
- 2) 広報誌「彩り」2022 年度春号の刊行について
- 3) 養成校学生さんを広報部に部員として募集する件
- 4) 研究協力に関する内規について
- 5) 株式会社さくらほりさんとの福祉機器展へのコラボ参加について
- 6) 論文電子化について
- 7) 2022 年度定時社員総会について
- 8) 2022 年度定時社員総会議案書第 1 号議案 (2021 年度事業報告) について
- 9) 年会費未納者の再入会に関する規程について 追認
- 10) 埼玉県作業療法学会査読規程について 追認

**第 2 回** : 2022 年 5 月 12 日 (木) 19 : 30~21 : 45 於 : オンライン会議

- 1) 2022 年度 第 1 回理事会議事録の確認
- 2) 広報誌「彩り」ダイジェスト版印刷・配布の件 (再)
- 3) 広報部サポーター (仮) の導入について
- 4) SNS 運用方針について
- 5) 2021 年度決算、2022 年度予算案について
- 6) 第 31 回学会の開催形態について
- 7) 定期総会について
- 8) 夏キャン参加の大学生への謝礼について

**第3回**：2022年6月9日（木）19：30～21：25 於：オンライン会議

- 1) 2022年度 第2回理事会議事録の確認
- 2) エスカレーターの安全利用に関する啓発活動
- 3) 第32回埼玉県作業療法士会 学会長の選出
- 4) 第31回学会の開催形態について
- 5) こども支援委員会「小児を専門としている研修（セレクト養成講座）」について
- 6) 定時社員総会について

**第4回**：2022年7月14日（木）19：30～21：20 於：オンライン会議

- 1) 2022年度 第3回理事会議事録の確認
- 2) ナイトセミナーの参加費および講師謝礼について
- 3) リハマップリンクを県士会 HP に掲載する件
- 4) 広報部サポーターへの謝礼について
- 5) 彩り夏号発行について
- 6) 日本リハビリテーション連携科学学会第24回大会の後援依頼について

**第5回**：2022年8月18日（木）19：30～21：00 於：オンライン会議

- 1) 2022年度 第4回理事会議事録の確認
- 2) 埼玉県立大学大学院への要望書のお願い
- 3) 広報部サポーター（学生）謝金規程について
- 4) 小児を専門としている作業療法士のための研修会について

**第6回**：2022年9月8日（木）19：30～21：00 於：オンライン会議

- 1) 2022年度 第5回理事会議事録の確認
- 2) 2022年度基礎研修会開催（案）について
- 3) OT協会との「会員の個人情報の取扱いに関する覚書」の締結について
- 4) 研修会等参加費規程について
- 5) 会員ニーズ調査について
- 6) 災害発生を想定した訓練の実施について
- 7) 第31回埼玉県理学療法学会後援依頼

**第7回**：2022年10月13日（木）19：30～21：55 於：オンライン会議

- 1) 2022年度 第6回理事会議事録の確認
- 2) 臨床実習指導者講習会の日本作業療法士協会非会員の受講料の件
- 3) Adobe Illustrator、Photoshop等の導入に関する審議依頼
- 4) 広報誌「彩り」2022秋号発行について
- 5) 第1回意見交換会（仮）開催について

- 6) 研修会開催での非会員参加費について
- 7) 論文電子化について
- 8) 研修会参加費に関する規程
- 9) 「安心できる介護保険制度を求める署名」への協力をお願い

**第8回**：2022年11月10日（木）19：30～21：30 於：オンライン会議

- 1) 2022年度 第7回理事会議事録の確認
- 2) 養成校学生向けの県士会（OT協会）紹介パンフレット原案
- 3) 活動瓦版へのご協力依頼
- 4) 電子定期便の運用について
- 5) 機関誌名の変更について
- 6) 日本ハンドセラピー学会、臨床工学技士会後援依頼について
- 7) 研修会の当事者参加について

**第9回**：2022年12月8日（木）19：30～21：30 於：オンライン会議

- 1) 2022年度 第8回理事会議事録の確認
- 2) 2023年2月7日 高次脳機能障害をもつ方々を支援する医療と福祉のオンライン交流会について
- 3) 埼玉県作業療法学会参加費・学会冊子印刷について
- 4) OT協会特別表彰候補者推薦の件

**第10回**：2023年1月12日（木）19：30～21：30 於：オンライン会議

- 1) 2022年度 第9回理事会議事録の確認
- 2) 研修会開催について
- 3) 養成校学生向けパンフレット（入稿案）
- 4) 地域包括ケアまるっとページにおけるOT地域活動情報掲載ページ案について
- 5) ホームページ会員専用サイト開設について
- 6) 2023年度定期総会日程・開催方法について

**第11回**：2023年2月16日（木）19：30～21：30 於：オンライン会議

- 1) 2022年度 第10回理事会議事録の確認
- 2) 2023年度臨床実習指導者講習会の会期の件
- 3) 2023年度事業計画について
- 4) 2023年度総会議案書印刷について

**第12回**：2023年3月9日（木）19：30～21：00 於：オンライン会議

- 1) 2022年度 第11回理事会議事録の確認
- 2) 2023年度第二次事業計画案について

- 3) 2023 年度予算案について
- 4) 2023・2024 年度役員選挙、代議員選挙について
- 3) 監査会議：2022 年 5 月 24 日オンラインにて開催した。
- 2. 定款・諸規則・規程の整備
- 3. 法務・財務管理
- 4. 総会議案書作成
- 5. 総会及び理事会議事録の作成・保管
- 6. 監査対応
- 7. 公文書の発行及び収受管理
- 8. 委託事業等に関する契約および関連事業の業務管理
- 9. 地方公共団体および関連団体への対応
- 10. 作業療法士及び講師派遣事業に係る事務管理
- 11. 法人加盟・協力団体に関する事業
  - 1) 埼玉県リハビリテーション三団体連絡会議
  - 2) 一般社団法人埼玉県リハビリテーション専門職協会
  - 3) 埼玉県地域リハビリテーション推進協議会
  - 4) 埼玉県地域包括ケアシステム推進会議
  - 5) 埼玉県摂食・嚥下研究会
- 12. 関連団体の事業後援、共催、協力に関する業務 後援 8 件 共催 1 件
- 13. 一般社団法人日本作業療法士協会との連携事業に関する業務管理
- 14. 47 都道府県委員会連携事業に関する業務管理
- 15. 職員労務管理
- 16. その他の事務局関連業務
- 17. 三役会議・他団体打ち合わせ会議等の開催 12 回
- 18. 法人管理部会の開催 未実施

## ■ 総務部

部長 丸 達也

- 1. 総会、理事会の開催運営
  - 1) 第 36 回定期総会の開催運営（オンライン）を行った。
  - 2) 理事会：月 1 回、年間 12 回の開催運営（オンライン）を行った。
- 2. 正会員及び賛助会員の募集
- 3. 会員の入退会及び情報管理
- 4. 会員名簿管理



5. 研修会案内等のインターネットによる情報配信（電子定期便） 32回
6. 求人・求職情報への対応
7. (一社) 日本作業療法士協会会員管理データシステム関連業務
8. 総務部会の開催 2回

## ■ 財務部

部長 北村 ミチル

1. 2022年度予算執行についての収支管理及び決算時財務処理
2. 会計帳簿の管理
3. 会費の徴収・督促関連業務
4. 会費自動振替推進関連業務
5. 会費及び研修会参加費等のオンライン決済移行完了
6. 作業療法士及び講師派遣事業の財務管理
7. 福祉総合サービス補償加入関連業務
8. 2023年度予算案作成
9. 財務部会の開催 2回

## ■ 部・委員会

### ■ 学術部

部長 押野 修司

1. 編集委員会、学会支援委員会の事業および学術活動の基盤を整備する。
2. 学術講演会の開催 3回
  - 1) 第1回学術部研修会 2022年11月25日(金) 参加者: 18名
  - 2) 第2回学術部研修会 2023年1月24日(火) 参加者: 60名
  - 3) 第3回学術部研修会 2023年3月17日(金) 参加者: 55名
3. 研究支援
  - 1) 倫理審査委員会の設置 未実施
  - 2) 研究相談窓口の設置 未実施
4. 査読委員会の運営
  - 1) 埼玉作業療法研究投稿論文査読
  - 2) 埼玉県作業療法学会投稿演題査読
5. 学術部会の開催 3回
6. 埼玉県作業療法学会査読規程修正（「スコアリングシート（事例用）」作成）

## ■ 編集委員会

委員長 松尾 彰久

1. 埼玉作業療法研究第 21 号の発行
2. 機関誌名を埼玉作業療法研究から作業療法学芸雑誌に変更
3. 作業療法学芸雑誌の電子化推進、J-STAGE 搭載手続き完了
4. 国立国会図書館より新たな ISSN 番号を取得
5. 作業療法学芸雑誌第 1 号の編集
6. 編集委員会・編集作業部会の開催 1 回

## ■ 学会支援委員会

委員長 小池 祐士

1. 学会運営マニュアルの作成
2. 学会ウェブサイトの運用
3. 学会事務局の補佐
4. 学会支援委員会の開催 0 回

## ■ 教育部

部長 鈴木 香織

1. 日本作業療法士協会教育部との連携窓口
2. 日本作業療法士協会生涯教育制度管理の対応
  - 1) 生涯教育制度改定に関する情報提供・対応
    - ①生涯教育制度改定に伴う広報、ホームページ他での情報提供
    - ②広報、ホームページ他での生涯教育制度に関する相談、問い合わせの対応
  - 2) 当県士会主催・共催の学会・研修会ポイントの協会への付与対応
  - 3) 県士会裁量ポイント付与に関する管理
  - 4) 他団体、SIG 団体の認定手続き  
2022 年度新規登録なし
  - 5) 生涯教育制度推進委員会（日本作業療法士協会）出席 1 回  
2023 年 1 月 21 日 18:00~20:00 オンライン
3. 主催全研修会の日程管理
4. 外部業者利用での研修会補助の使用 2022 年度実施なし
5. 教育部会の開催 0 回

## ■生涯教育委員会

委員長 神山 真美

### 1. 現職者共通研修をオンラインで開催

- 1) 作業療法生涯教育概論：2022年9月14日 参加者：48名
- 2) 作業療法における協業・後輩育成：2022年10月12日 参加者52名
- 3) 職業倫理：2022年10月5日 参加者45名
- 4) 保健・医療・福祉と地域支援：未実施
- 5) 実践のための作業療法研究：2022年12月6日 参加者61名
- 6) 作業療法の可能性：2022年10月26日 参加者65名
- 7) 日本と世界の作業療法の動向：2022年11月14日 参加者63名
- 8) 事例報告と事例研究：2022年11月29日 参加者59名
- 9) 事例検討：未実施
- 10) 事例報告：未実施

### 2. 現職者選択研修：未実施

### 3. 生涯教育委員会の開催 1回

## ■養成教育委員会

委員長 岡部 拓大

### 1. 職能開発事業部と連携して臨床実習指導者講習会を開催した。

- 第1回 2022年5月14日～15日（オンライン） 受講者89名
- 第2回 2022年8月27日～28日（オンライン） 受講者90名
- 第3回 2022年11月26日～27日（オンライン） 受講者96名
- 第4回 2023年3月4日～5日（オンライン） 受講者95名

### 2. 当会と県内養成校間の連携や情報共有、協業体制の構築を目的とする養成教育情報交換会を開催 各臨床実習指導者講習会後に4回

### 3. 臨床実習指導者講習会ワーキンググループ会議の開催 8回

### 4. 養成教育委員会の開催 2回

## ■職能開発事業部

部長 藤田 真弓

### 1. 養成教育委員会主催の厚生労働省指定「臨床実習指導者講習会」の運営に対して助言を行った。開催回数は4回

2. 時代の要請に沿った作業療法士の職能開発およびスキルアップに資する研修会等の検討
  - ・臨床実習指導者講習会を養成教育委員会に移管する業務を行った。
  - ・日本作業療法士協会生涯教育制度研修会開催の補助業務を進めることとなった。
3. 職能開発事業部会の開催
  - 1) 職能開発事業部会の開催 2回
    - 2023年2月13日 参加者3名（職能開発、事務局の2者）
    - 2023年3月8日 参加者3名（職能開発、生涯教育委員会、教育部の3者）
  - 2) 養成校連絡協議会の開催 未実施

## ■ 広報部

部長 伊藤 伸

1. 県士会ウェブサイトの管理
2. 県士会ウェブサイトの会員専用ページ開設準備
3. インターネット配信「電子定期便」及び「臨時便」による会員への各種案内・通知とその管理運営
4. 広報誌「彩り」、ウェブサイト「活動瓦版」による市民および他職種への作業療法啓発の推進
5. 公式 Facebook および Twitter、Instagram による広報活動の推進
6. 養成校学生向けの OT 協会・県士会入会促進を目的としたパンフレット作成
7. 中学生および高校生に向けた作業療法啓発活動の推進：広報誌「彩り」夏号特集記事
8. 広報部会の開催 12回

## ■ 地域リハ推進部

部長 平田 樹伸

1. POSTalk2022  
(埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会共催事業)  
WEB 会議ツールを利用した中学高校生向け職業紹介及び相談会の実施  
10月8日(土)、9日(日)、22日(土)、23日(日)実施。参加者 計11名
2. 埼玉県リハビリテーションマップの運営  
(埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会共催事業)  
県民及び医療職向けに、リハビリテーションを受けられる施設が検索できる Web サイトを埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会合同で作製した。
3. 地域リハ推進部会及び3士会運営部による会議の開催 6回

## ■ 地域包括ケア推進部

部長 野村 健太

### 1. 人材育成のための研修会の開催

地域ケア会議、介護予防教室、介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）への参加者の質的向上を目的とした研修会の開催

#### 1) 地域包括ケアシステム専門研修の開催（三団体共通研修）

埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会および埼玉県リハビリテーション専門職協会との共催による、介護予防および地域ケア会議に関する研修

##### ①介護予防事業に関与する人材育成研修

###### (1)介護予防基本コース

2022年6月18日（土） 参加者 50名（OT7名）

2022年12月17日（土） 参加者 30名（OT9名）

###### (2)介護予防事業に関与する療法士育成研修（初級実務コース）

2022年7月2日（土） 参加者 55名（OT8名）

2023年1月14日（土） 参加者 53名（OT15名）

##### ②地域ケア会議に関与する人材育成研修

###### (1)地域ケア会議基本コース

2022年7月16日（土） 参加者 50名（OT16名）

2022年11月12日（土） 参加者 12名（OT4名）

###### (2)地域ケア会議に関与する療法士育成研修会（初級実務コース）

2022年7月30日（土） 参加者 53名（OT15名）

2022年11月26日（土） 参加者 19名（OT5名）

##### ③地域包括ケアシステムに関わる 実務者ブラッシュアップ研修

2022年8月27日（土） 参加者 82名（OT13名）

2022年10月21日（金） 参加者 51名（OT3名）

2023年3月6日（月） 参加者 62名（OT12名）

##### ④中級研修

2022年6月6日（月） 参加者 47名（OT7名）

2022年9月23日（金） 参加者 22名（OT1名）

##### ⑤上級研修

2023年1月7日（土） 参加者 20名（OT4名）

- 2) 地域包括ケア推進部×ここから委員会×MTDLP コラボ研修  
 テーマ：精神疾患の方への社会生活・地域支援  
 2023 2月 19日（日） 参加者 30名（OT28名）
  - 3) 地域ケア会議および総合事業等の地域支援に関する人材育成研修会  
 テーマ：地域共生を学ぶオンライン施設見学研修  
 2023年 3月 3日（金） 参加者 35名（OT33名）
  - 4) 多職種対象の地域包括ケアシステム研修会ナイトセミナー  
 テーマ：頸髄損傷の元技術者が IT を纏って世界を広げる  
 2022年 10月 14日（金） 参加者 114名（OT70名）
  - 5) 地域包括ケアに資する多職種理解促進研修会  
 未実施
  - 6) 当事者から学ぶ研修会
    - 4) 多職種対象の地域包括ケアシステム研修会ナイトセミナー「頸髄損傷の元技術者が IT を纏って世界を広げる」として併合開
2. 地域包括ケアシステムに関する行政・地域包括支援センター等他団体への啓発・要請対応活動
- 1) 埼玉県地域リハビリテーション支援体制整備事業における埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会との連携
  - 2) 埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会および埼玉県リハビリテーション専門職協会との連携による地域包括ケアに関する広報活動
  - 3) 日本作業療法士協会地域包括ケア推進委員会および関東ブロックの各都県士会との情報共有・連携
 

2022年 8月 3日（火）	地域包括ケア関東ブロック会議
2022年 6月 2日（木）	第1回地域支援事業に関する人材育成研修会
2022年 10月 30日（月）	第2回地域支援事業に関する人材育成研修会
2023年 1月 25日（水）	地域包括ケア関東ブロック会議
2023年 2月 12日（日）	第3回地域支援事業に関する人材育成研修会
  - 4) 埼玉県地域包括ケアシステム推進会議への参加
3. 地域包括ケア関連事業への参加状況の把握と発信
- 1) 地域ケア会議、介護予防教室、総合事業、子ども食堂等の視察・援助および現状把握
  - 2) 上記について県士会ホームページや SNS での情報発信
4. 地域包括ケア推進部会の開催 12回

## ■ 認知症地域支援推進部

部長 吉田 朋子

### 1. 人材育成に関する事業

#### 1) 認知症専門研修の開催

研修の形態は感染対策上、Zoomを使用したオンライン研修とした

##### ① 認知症専門研修 基礎コース（前編・後編 1回ずつ開催）

・内容：認知症における基礎的な知識、および認知症における作業療法の概要、各領域における認知症の方の症例検討

・基礎前編：2022年8月2日（火） 参加者 29名

・基礎後編：2022年9月6日（火） 参加者 17名

##### ② 認知症専門研修 応用コース はじめよう地域支援

・内容：認知症地域支援の概要、課題と対策について、埼玉県における認知症地域支援の実際、埼玉県オレンジ大使へのインタビューと講話

・2023年1月29日（日） 参加者 22名

### 2. 他士会との連携

三重県作業療法士会主催のみえーる情報交換会への参加 2名

他、他県士会主催の研修への講師派遣、研修への参加

### 3. 地域支援、他団体との連携

感染状況を鑑みながらの参加となった。

#### 1) 現在継続しているオレンジカフェの継続

① 当会主催によるカフェの開催：寄居町、春日部市 参加者延べ：38名

#### 2) 若年のつどい（認知症の人と家族の会との共催）：県内4カ所で年合計12回開催

参加者延べ：22名（終末期のつどい含む）

#### 3) 若年性認知症を対象としたスポーツ大会（認知症の人と家族の会、埼玉県との共催）：

未実施

#### 4) RUN 伴の参加、およびゴールイベントの企画・運営：オレンジリング絆フェスとし

て協力

#### 5) （公社）認知症と家族の会との連携の継続

オレンジリング絆フェスポスター作成、リーフレット展示に協力

若年のつどいの共催：県内各つどいへ OT 派遣

#### 6) 3士会合同のリハフェスタへの参画：未実施

#### 7) 認知症サポーター養成講座開催：

入間市西武地区「認知症フォーラム」にて講師2名派遣

### 4. 認知症予防・共生への取り組み

これでいいのだバンドの支援継続、埼玉県オレンジ大使を応用コースの講師として招聘

5. 地域支援活動の先駆的取り組みを実施している他士会への視察：

オンラインでの研修・情報交換会への参加にて連携を図った。

6. 日本作業療法士協会主催認知症関連研修会への参加

2023年1月29日（日）「士会における認知症への取り組みを推進する担当者同士の情報交換会」参加

7. 認知症地域支援推進部会の開催 10回

## ■災害対策部

部長 阪井 之哉

1. 埼玉県災害リハビリテーション会議への参加 7回

2. 災害医療・リハビリに関する知識と技術の育成・啓蒙

1) 埼玉県災害リハビリテーション研修会の実施（Basic2回、Advance1回）

①災害リハビリテーション研修会 Basic コース

第14回 2022年7月30日 参加者4名

第15回 2022年12月17日 参加者6名

②Advance コース

第7回 2023年2月18日 参加者4名

2) JIMTEF 災害医療研修（Basic、Advance コース）への参加

・本年度の参加者なし

3. 災害医療・リハビリテーションに関する団体との連携

1) JRAT（Japan Rehabilitation Assistance Team：一般社団法人 日本災害リハビリテーション支援協会）との連携

・JRATアンケートの回答

2) 日本作業療法士協会災害対策室との連携

・2022年9月25日 災害シミュレーション訓練への参加

4. 埼玉県災害リハビリテーションマニュアルの修正、更新

5. 災害対策部会の開催 0回

## ■制度対策部

部長 石川 麻子

1. 医療保険、介護保険、福祉制度に関する情報収集

2. 会員への医療保険、介護保険、福祉制度に関する情報提供

3. 制度対策部会の開催 0回



## □ ブロック

### ■ 東部ブロック

東部ブロック長 小池 祐士

1. 作業療法および作業療法士に関する広報および啓発活動の戦略的展開
  - 1) 県内養成校と連携した高校生および保護者に対する作業療法啓発活動
    - ①夏キャンコラボ 2022 養成校のオープンキャンパスにて
      - ・埼玉県立大学：8月6日（土）8月7日（日）
  - 相談会にブロック部員7名を派遣した。
  - 2) オレンジカフェ、若年のつどいへの人材派遣
    - ①蓮田市：はすカフェ（蓮田よつば病院） 0回
    - ②春日部市：ふれあいカフェ（認定こども園ふたば・武里団地） 5回
    - ③越谷市：若年のつどい越谷（越谷市中央市民会館） 4回
2. 地域ケア会議・介護予防事業への作業療法士参画に向けた地域リハビリテーション・ケアサポートセンター、埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会との連携および研修会参加促進、市区町村レベルでの体制基盤整備の推進 未実施
3. ブロック組織の強化対策
  - 1) 各部局との連携強化
    - 各部局に対応したブロック内の役割分担を推進した。
  - 2) 研修とブロック内会員懇談を目的とした研修会の開催
    - 東部ブロック研修会の開催
    - ①第15回今夜はリモートで語ら Night！
      - テーマ：私らしく輝いていきたい～伴走者としての関係って何だろう？～
      - 日 程：2022年7月28日（木）
      - 参加者：49名
    - ②第16回今夜はリモートで語ら Night！
      - テーマ：他のOTはどうしてるの？～OTは十人十色！他領域との交流会～
      - 日 程：2022年12月3日（土）
      - 参加者：13名
    - ③今夜はリモートで語ら Night！特別編 学生と作業療法士とで語ら Night！
      - テーマ：臨床実習&就職前 相談会
      - ～実習前や就職前の疑問・不安を、作業療法士に聞いてみよう！
      - 日 程：2023年3月20日（月）
      - 参加者：21名

#### 4. 東部ブロック会議の開催 10回

### ■ 西部ブロック

西部ブロック長 逸見 康子

1. 作業療法および作業療法士に関する広報および啓発活動の戦略的展開
  - 1) 県内養成校と連携した高校生および保護者に対する作業療法啓発活動
    - ①夏キャンコラボ 2022 養成校のオープンキャンパスにて
      - ・東京家政大学：6月5日(日)、7月24日(日)、8月21日(日)  
模擬授業でブロック員制作 OT 紹介動画を上映した。
      - ・文京学院大学：6月11日(土)、7月16日(日)、8月6日(土)、8月20日(土)  
オンライン模擬授業実施（各日担当者を変更して実施）
    - ②西部ブロックスタッフと養成校学生によるオンライン相談会の実施
      - 日 程：8月26日（金）20：00～20:30
      - テーマ：こころとからだのスペシャリスト作業療法士って何？
      - 方 法：zoom オンライン
  - 2) オレンジカフェ、若年のつどいへの人材派遣
    - ウエスタオレンジカフェ：2022年12月10日（土）
2. 地域ケア会議・介護予防事業への作業療法士参画に向けた地域リハビリテーション・ケアサポートセンター、埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会との連携および研修会参加促進、市区町村レベルでの体制基盤整備の推進 未実施
3. ブロック組織の強化対策
  - 1) 各部局との連携強化
    - 各部局に対応したブロック内の役割分担を推進した。
  - 2) 研修とブロック内会員懇談を目的とした研修会の開催
    - 西部ブロック研修会 今夜はリモートで語ら Night！
    - テーマ：作業療法を卒業するとき
    - 日 程：2023年2月17日（金）
    - 参加者：13名
4. 西部ブロック会議の開催 6回

### ■ 南部ブロック

南部ブロック長 犬塚 功一

1. 作業療法および作業療法士に関する広報および啓発活動の戦略的展開
  - 1) 県内養成校と連携した高校生および保護者に対する作業療法啓発活動

①夏キャンコラボ 2022 養成校のオープンキャンパスにて

- ・上尾中央医療専門学校：7月16日(土)、7月17日(日)  
オンライン相談会へブロック員4名を派遣した。

動画「新人作業療法士の1日」を作成し、提供した。

- ・目白大学：動画「新人作業療法士の1日」を作成し、提供した。

②南部ブロックスタッフ・養成校教員・学生によるオンライン相談会の実施

日 程：6月16日(木) 20:00~20:30

テーマ：こころとからだのスペシャリスト作業療法士って何？

方 法：zoom オンライン

オンライン相談会へブロック員5名を派遣した。

2) オレンジカフェ、若年のつどいへの人材派遣

若年のつどい上尾：2023年2月18日(土) 1名

2. 地域ケア会議・介護予防事業への作業療法士参画に向けた地域リハビリテーション・  
ケアサポートセンター、埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会との連携および研修会  
参加促進、市区町村レベルでの体制基盤整備の推進 未実施

3. ブロック組織の強化対策

- 1) 各部局との連携強化：各部局に対応したブロック内の役割分担化の推進

学会支援委員会と協力し、第31回埼玉県作業療法学会への人材派遣、運営協力を実施した。当日の運営スタッフとして6名のブロック員を派遣した。学会準備会議へ参加した。

- 2) 研修とブロック内会員懇談を目的とした研修会の開催

南部ブロック研修会 今夜はリモートで語ら Night!

テーマ：動画から学ぶ在宅支援～現場のOTたちの視点を聞いてみよう～

日 程：2022年12月20日(月)

参加者：36名

4. 会議の開催

- 1) ブロック長会議の開催 1回(夏キャンに関する会議)

- 2) 南部ブロック会議の開催 9回

■北部ブロック

北部ブロック長 分須 陽

1. 作業療法および作業療法士に関する広報および啓発活動の戦略的展開

- 1) 県内養成校と連携した高校生および保護者に対する作業療法啓発活動

①夏キャンコラボ 2022 養成校のオープンキャンパスにて

・日本医療科学大学：7月24日（日）

現地にて相談会やアクティビティ体験を実施

ブロック部員を7名派遣

②北部ブロックスタッフと養成校学生によるオンライン相談会の実施

日 程：7月27日（水）20：00～20：30

テーマ：こころとからだのスペシャリスト作業療法士って何？

方 法：zoom オンライン

2) オレンジカフェ、若年のつどいへの人材派遣

①深谷市：若年のつどい in 深谷 6回

②東秩父村：わしのカフェ 11回

③寄居町：お城 de カフェ 8回

2. 地域ケア会議・介護予防事業への作業療法士参画に向けた地域リハビリテーション・

ケアサポートセンター、埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会との連携および研修会  
参加促進、市区町村レベルでの体制基盤整備の推進 未実施

3. ブロック組織の強化対策

1) 各部局との連携強化

各部局に対応したブロック内の役割分担を推進した

2) 研修とブロック内会員懇談を目的とした研修会の開催

北部ブロック研修会 北の地で語ら Night！（オンライン開催）

テーマ：やる気を引き出す作業療法

日 程：2023年1月20日（金）20：00～20：30

参加者：8名

4. 北部ブロック会議の開催 10回

## ■ 常設委員会

### ■ 選挙管理委員会

委員長 長崎 重信

1. 2022年度代議員選挙の実施

2. 2023・2024年度理事・監事選挙公示および関連文書の発送

3. 2023・2024年度代議員選挙公示

## ■ 特設委員会

### ■ 訪問リハビリテーション振興委員会

委員長 高橋 暢介

#### 1. 訪問リハビリテーションの振興事業

##### 1) 埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会共催事業

###### ①埼玉県リハビリ三団体主催 訪問リハビリテーション実務者研修会

第 11 回ベーシックコースの開催（オンライン）

日 程：2022 年 10 月 30 日（日）

テーマ：訪問リハビリからの卒業に向けた社会参加支援

参加者：20 名（PT8 名、OT8 名、ST4 名）

###### ②埼玉県リハビリ三団体主催 訪問リハビリテーション実務者研修会

第 9 回アドバンスコースの開催（オンライン）

日 程：2023 年 2 月 5 日（日）

テーマ：強みを活かす訪問リハビリテーション

参加者：11 名（PT8 名、OT3 名、ST0 名）

##### 2) 他職種団体との連携と訪問リハビリテーションの啓発

訪問リハと関わる職種との連携（講師依頼、講師派遣など）

##### 3) 訪問リハビリテーションOT 専門研修会の開催

第 2 回訪問リハビリテーションOT 専門研修会（オンライン）

日 程：2023 年 2 月 26 日（日） オンライン研修

テーマ：2022 年度日本作業療法学会最優秀演題発表者と考える男性高齢者の社会的  
孤立

参加者：13 名（OT9 名、当事者 2 名、行政 1 名、生活支援コーディネーター 1 名）

#### 2. 訪問リハビリテーション振興委員会の開催 5 回

## ■ 生活行為向上マネジメント推進委員会

委員長 高橋 啓吾

#### 1. 研修会の開催

1) 日本作業療法士協会生涯教育制度 現職者選択必修研修「生活行為向上マネジメント  
基礎研修」の開催 2 回

2) 生活行為向上マネジメント事例検討会の開催 2 回

3) 生活行為向上マネジメント事例報告の書き方研修会の開催 2 回

4) 生活行為向上マネジメントゼミ（事例報告を作成する研修会） 未実施

#### 2. 他職種への生活行為向上マネジメントの広報活動 未実施

3. 地域包括ケア推進部×こころとくらしの地域支援委員会×MTDLP 推進委員会の  
コラボ研修の開催 1回
4. こども支援委員会×MTDLP 推進委員会のコラボ研修会 1回
5. 日本作業療法士協会 MTDLP 全国会議の参加 3回
6. 生活行為向上マネジメント推進委員会の開催 1回

## ■子ども支援委員会

委員長 田坂 翔太

1. 研修会の開催
  - 1) 初級コース 小児領域作業療法士研修会（オンライン版）の開催 1回
  - 2) 上級コース 小児領域作業療法士研修会（オンライン版）の開催 1回
  - 3) こども支援委員会×MTDLP 推進委員会のコラボ研修会 1回
2. 小児領域作業療法士メーリングリストの運営  
会員内での各種情報共有  
メーリングリスト管理 登録者数：133名
3. 特別支援教育に関わる埼玉県作業療法士会担当者の配置・情報共有
  - 1) 日本作業療法士協会 制度対策部 障害保健福祉対策委員会 への協力
  - 2) 他都道府県作業療法士会との情報共有
  - 3) 日本作業療法士協会主催 教育領域への作業療法士参画に向けた意見交換会出席 3名
4. 埼玉県主催「遊具を活用した実践研修」開催協力
  - 1) 集合研修  
県内勤務の作業療法士を講師として派遣  
開催回数：19回（8月～12月）  
参加人数：延べ 323人
  - 2) 動画配信  
県内勤務の作業療法士を講師として派遣  
配信期間：2022年12月5日(月)～2022年12月23日(金)  
視聴回数：355回
5. 発達障害支援に係る専門職合同研修の開催（主催：埼玉県、埼玉県作業療法士会、埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会、埼玉県臨床心理士会、日本臨床発達心理士会埼玉支部） 実施なし
6. 埼玉県発達障害児支援地域協議会出席 2回
7. 子ども支援委員会の開催 5回

## ■ 福祉機器委員会

委員長 鈴木 康子

1. 日本作業療法士協会の福祉機器関連事業窓口を設置した。
2. 国際福祉機器展等における福祉機器に関する情報収集と広報を実施した。
3. 福祉機器等に関する研修会の開催 未実施
4. さいたま神経難病生活支援の会への協力と研修会の共催 2回
5. 福祉機器等に関する研修会開催への協力 2回
6. 福祉機器委員会の開催 1回

## ■ 高次脳機能障害地域支援推進委員会

委員長 渡部 慶和

1. 研修会の開催
  - 1) 基本研修会  
テーマ：令和4年度 高次脳機能障害を持つ方々の暮らしを支える障害福祉サービスを知るオンライン研修会  
日程：2022年12月10日（土）  
参加者：49名
  - 2) ステップアップ研修会 未実施
2. 支援団体とのネットワーク構築のための意見交換会の開催  
令和4年度 高次脳機能障害をもつ方々を支援する医療と福祉のオンライン交流会  
日程：2023年2月7日（火）  
参加者：43名  
高次脳機能障害者の支援に関するアンケート結果の活用により、障害福祉サービス事業者11名が参加し意見交換を行った。
3. 地域支援、他団体との連携
  - 1) 埼玉県内の支援団体連携 未実施
  - 2) 家族会主催の研修会・集いなどの支援 未実施
  - 3) 埼玉県高次脳機能障害者支援センター、埼玉県地域リハビリテーション・ケアサポートセンターとの連携
4. 会議の開催
  - 1) 研修会企画運営班部会 5回
  - 2) アンケート班部会の開催 7回
  - 3) 高次脳機能障害地域支援推進委員会の開催 3回

## ■ 運転再開支援委員会

委員長 赤間 公一

1. 日本作業療法士協会の運転再開支援関連事業窓口  
今年度の日本作業療法士協会からの依頼 0 件
2. 埼玉運転再開支援連絡会のウェブスペース管理  
随時実施
3. 運転再開支援関連学会等における情報収集と広報  
学会参加 1 件（日本安全運転医療学会）
4. 埼玉県内の作業療法士を対象とした事例検討会の開催 未実施
5. 運転再開支援委員会の開催 0 回

## ■ こころとくらしの地域支援推進委員会

委員長 原 裕如

1. 精神科作業療法領域の研修会開催  
テーマ：嘘！？ハガキ作りで行動障害が改善した？  
～OTの作戦とチーム連携の相乗効果～  
日程：2023年3月17日（金）  
参加者：19名
2. ここくら OT 室の開催（Web 開催）  
精神科で働く県士会員を中心とし、交流をする場を提供した。  
第4回ここくら OT 室 4月2日 参加者 24名（学生1名）  
第5回ここくら OT 室 6月4日 参加者 35名（内当事者2名、OT 学生1名）  
第6回ここくら OT 室 8月6日 参加者 23名（内当事者2名、学生1名、企業1名）  
第7回ここくら OT 室 10月1日 参加者 22名  
第8回ここくら OT 室 12月3日 参加者 18名（内 OT 学生1名、当事者1名）  
第9回ここくら OT 室 2月4日 参加者 24名（内 OT 学生2名、当事者1名）
3. 地域包括ケア推進部×こころとくらしの地域支援委員会×MTDLP 推進委員会の  
コラボ研修の開催 1回
4. 他士会開催「明日から使える！全領域の OT に役立つ！精神科 OT の妙技」委員会参加  
開催中止のため未実施
5. 国際福祉機器展出展（株式会社さくらほりきり共同出展）  
10月5日 ブース来場者数 160名（ここくら委員 3名参加）  
10月6日 ブース来場者数 173名（ここくら委員 4名参加）  
10月7日 ブース来場者数 172名（ここくら委員 5名参加）



ブース来場者に埼玉県作業療法士会、ここくら委員の取り組みについての説明、お試しキットの作成補助、作業療法の説明、ブースへの呼び込みなどを行った。

6. ころとくらしの地域支援推進委員会の開催 10回

## ■ 第 31 回埼玉県作業療法学会

学会長 神山 真美

期 日：2022 年 7 月 10 日（日）【オンデマンド配信：7 月 19 日（火）～8 月 31 日（水）】

方 法：オンライン開催およびオンデマンド配信

テーマ：原点回帰～対象者と作業療法士のより良い暮らしを考える～

参加者：226 名（オンデマンド参加のみ 91 名）

内 容

### 1. 開催

期 日：2022 年 7 月 10 日（日）

会 場：オンライン開催

テーマ：原点回帰～対象者と作業療法士のより良い暮らしを考える～

### 2. プログラム

#### 1) 基調講演

テーマ：作業療法に焦点をあてた実践とは？

～対象者の作業を支える作業療法士の作業を問い直す～

講 師：齋藤 佑樹（仙台青葉短期大学 リハビリテーション学科 教授）

#### 2) 特別講演（パネルディスカッション）

テーマ：原点回帰～対象者と作業療法士のより良い暮らしを考える～

パネリスト

・宇田 英幸（地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 埼玉県立精神医療センター  
療養援助部 主幹、埼玉県作業療法士会会長）

・伊藤 伸（国立障害者リハビリテーションセンター リハビリテーション部 副作  
業療法士長、埼玉県作業療法士会副会長）

・茂木 有希子（株式会社ハート&アート代表取締役、埼玉県作業療法士会副会長）

座 長：奥村 博文（上尾中央医科グループ協議会リハビリテーション部 部長、上尾  
中央医療専門学校 学校長）

#### 3) 県士会等による活動報告・講演

①講 演：「MTDLP 実践と臨床教育」生活行為向上マネジメント推進委員会

②展示会：「NO SAGYOU NO LIFE～みんなの作品展示会～」こころとくらしの地域支  
援推進委員会

③講 演：「ないなら作れ！！地域交流拠点（こども食堂）を作業療法で作ろう」  
松永 乃吏子（特定非営利活動法人 一生会）

#### 4) 一般演題： 口述発表 16 件

## 5) 表彰式

### ① 学会長賞

- ・小松 みゆき（さいたま記念病院）

「認知症患者に対する集団作業療法の介入効果の予備的検証

－活動に対する取り組み方の変化に着目して－」

### ② 特別賞

- ・阿久津 智也（上尾中央総合病院）

「両上肢の前腕以遠機能全廃の CIDP 患者に対する自助具使用での食動作獲得に

向けた作業療法」

- ・薄木 健吾（北里大学メディカルセンター）

「筋委縮性側索硬化症者が在宅で実用的な使用に至ったタッチセンサー式ナース

コールの製作」

- ・三田村 武宗（明生リハビリテーション病院）

「7日目の脳梗塞により高次脳機能障害と意欲・覚醒の低下を生じた症例

－民謡活動・写真を用いた回想活動を行い、本人様の意欲向上を目指して－」

## ■ 2022年度 開催研修会一覧 (2021年度実績)

開催研修会数 57 (58) 参加者総数 2210名 (3371名)

### ■ 学術部

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
第1回学術部研修会	2022年11月25日	オンライン	認知作業療法の理論と実践 ～作業療法カンセリングを中心～	大嶋 伸雄 氏 東京都立大学 大学院人間健康科学研究所 健康福祉学部 作業療法学科 教授	18	学術部
第2回学術部研修会	2023年11月24日	オンライン	目標設定について	友利 幸之介 氏 東京工科大学 医療保健学部 リハビリテーション学科 作業療法専攻 准教授	60	学術部
第3回学術部研修会	2023年3月17日	オンライン	脊髄損傷者に対するADLの支援	玉垣 努 氏 神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 リハビリテーション学科 作業療法専攻 教授	55	学術部
<b>参加者合計</b>					<b>133名</b>	

### ■ 生涯教育委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
現職者共通研修	2022年9月14日	オンライン	作業療法生涯教育概論	鈴木香織 氏 立幟病院	48	生涯教育委員会
現職者共通研修	2022年10月12日	オンライン	作業療法における協業・後輩育成	伊藤伸 氏 国立障害者リハビリテーションセンター	52	生涯教育委員会
現職者共通研修	2022年10月5日	オンライン	職業倫理	田島 一美 氏 日本医療科学大学	45	生涯教育委員会
現職者共通研修	2022年12月6日	オンライン	実践のための作業療法研究	西田 典史 氏 日本医療科学大学	61	生涯教育委員会
現職者共通研修	2022年10月26日	オンライン	作業療法の可能性	小池 祐士 氏 埼玉県立大学	65	生涯教育委員会
現職者共通研修	2022年11月14日	オンライン	日本と世界の作業療法の動向	徳永 千尋 氏 日本医療科学大学	63	生涯教育委員会
現職者共通研修	2022年11月29日	オンライン	事例報告と事例研究	野月 夕香理 氏 国立障害者リハビリテーションセンター	59	生涯教育委員会
<b>参加者合計</b>					<b>393名</b>	

■ 養成教育委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
第1回 臨床実習指導者講習会	2022年5月14日15日	オンライン	理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論	川俣 実 氏 埼玉県立大学	89	養成教育委員会 職能開発事業部
			臨床実習指導者方法論①	小池祐士 氏 埼玉県立大学		
			臨床実習指導者方法論②	神山真美 氏 上尾中央医療専門学校		
			臨床実習指導者方法論②演習2	高橋悠 氏 上尾中央医療専門学校		
			臨床実習における管理・運営	鈴木香織 氏 立隣病院		
			臨床実習における学生評価	園部雅史 氏 文京学院大学		
			職業倫理および連携論	鈴木真弓 氏 埼玉医科大学国際医療センター		
			臨床実習指導者方法論③	四戸宏之 氏 新座志木中央病院		
			事例報告書の作成	藤成望 氏 日本医療科学大学		
			作業療法参加型臨床実習の理解	野村健太 氏 目白大学		
			理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論	押野修司 氏 埼玉県立大学		
			臨床実習指導者方法論①	小泉浩平 氏 埼玉県立大学		
			臨床実習指導者方法論②	高橋悠 氏 上尾中央医療専門学校		
			臨床実習指導者方法論②演習2	瀬野百合子 氏 上尾中央医療専門学校		
第2回 臨床実習指導者講習会	2022年8月27日28日	オンライン	臨床実習における管理・運営	小林亜利早 氏 介護老人保健施設イムスクエアふじみの	90	養成教育委員会 職能開発事業部
			臨床実習における学生評価	栗城洋平 氏 文京学院大学		
			職業倫理および連携論	鈴木香織 氏 立隣病院		
			臨床実習指導者方法論③	阿部祐美 氏 リハビリテーション大塚病院		
			事例報告書の作成	田島 一美 氏 日本医療科学大学		
			作業療法参加型臨床実習の理解	小林幸治 氏 目白大学		

第3回 臨床実習指導者講習会	2022年11月26日27日	オンライン	理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論	南雲浩隆氏 埼玉県立大学	96	養成教育委員会 職能開発事業部
			臨床実習指導者方法論①	鈴木貴子氏 埼玉県立大学		
			臨床実習指導者方法論②	渡邊泰典氏 上尾中央医療専門学校		
			臨床実習指導者方法論②演習2	梅澤智美氏 上尾中央医療専門学校		
			臨床実習における管理・運営	小林亜利早氏 介護老人保健施設イムスクエアふじみの		
			臨床実習における学生評価	花房謙一氏 目白大学		
			職業倫理および連携論	鈴木真弓氏 埼玉医科大学国際医療センター		
			臨床実習指導方法論③	小島秀太氏 小島関南病院		
			事例報告書の作成	石渡香住氏 日本医療科学大学		
			作業療法参加型臨床実習の理解	野村健太氏 目白大学		
			理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論	上原栄一郎氏 埼玉県立大学		
			臨床実習指導者方法論①	柴田貴美子氏 埼玉県立大学		
			臨床実習指導者方法論②	神山夏美氏 上尾中央医療専門学校		
			臨床実習指導者方法論②演習2	渡邊泰典氏 上尾中央医療専門学校		
臨床実習における管理・運営	伊藤伸氏 国立障害者リハビリテーションセンター					
臨床実習における学生評価	安永雅美氏 文京学院大学					
職業倫理および連携論	鈴木真弓氏 埼玉医科大学国際医療センター					
臨床実習指導方法論③	島田悠気氏 リハビリテーション天草病院					
事例報告書の作成	狐山泰地氏 日本医療科学大学					
作業療法参加型臨床実習の理解	田中秀臣氏 文京学院大学					
第4回 臨床実習指導者講習会	2023年3月4日5日	オンライン	95	養成教育委員会 職能開発事業部		
参加者合計			370名			

■ 地域包括ケア推進部

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
地域包括ケアシステム ナイトセミナー	2022年10月14日	オンライン	頸髄損傷の元技術者がITを纏って世界を広げる	金子秀一氏	114	地域包括ケア推進部 共催 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
地域包括ケア× こころ委員会× 生活行為向上マネジメント コラボ研修	2022年2月26日	オンライン	精神疾患の方への社会生活・地域支援	村井千賀氏 日本作業療法士協会常務理事	35	地域包括ケア推進部 こころ委員会 MTDLP推進委員会
地域共生を学ぶオンライン施設見学研修	2023年3月3日	オンライン	地域共生を学ぶオンライン施設見学研修	茂木 有希子氏 株式会社ハート&アート	30	地域包括ケア推進部
埼玉県の地域包括ケアに 関連する8専門職研修 介護予防基本コース	2022年6月18日	オンライン	介護予防・日常生活支援総合事業とリハビリテーション専門職 の取り組みを知る	小名木 良太氏 東大宮メディカルセンター	50	地域包括ケア推進部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			通の場の実践事例の紹介	今村 知恵子氏 関東脳神経外科		
			グループワーク：住民のやる気ややる気を引き出す5 minプレゼンを作ろう	阿久澤 直樹氏 川越リハビリテーション病院		
			介護予防事業の実際 ロコモ・フレイル・転倒予防	秋久 文彦氏 霞が関南病院		
			介護予防事業の実際 認知症予防、支援について	倉元 貴志氏 あさひ病院		
			介護予防事業の実際 肺炎予防・口腔機能向上について	遠藤 智美氏 戸田中央リハビリテーション病院		
			介護予防・日常生活支援総合事業とリハビリテーション専門職 の取り組みを知る	小名木 良太氏 東大宮メディカルセンター		
			通の場の実践事例の紹介	今村 知恵子氏 関東脳神経外科		
			グループワーク：住民のやる気ややる気を引き出す5 minプレゼンを作ろう	阿久澤 直樹氏 川越リハビリテーション病院		
			介護予防事業の実際 ロコモ・フレイル・転倒予防	秋久 文彦氏 霞が関南病院		
介護予防事業の実際 認知症予防、支援について	倉元 貴志氏 あさひ病院					
介護予防事業の実際 肺炎予防・口腔機能向上について	遠藤 智美氏 戸田中央リハビリテーション病院					
埼玉県の地域包括ケアに 関連する8専門職研修 介護予防基本コース	2022年12月17日	オンライン	地域包括ケア推進部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会	30	地域包括ケア推進部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会	

<p>地域ケア会議に関する 療法士育成研修会 基本コース</p>	<p>2022年7月16日</p>	<p>オンライン</p>	<p>地域包括ケアシステムと専門職の役割（地域ケア会議・総合事業） 地域包括ケアシステムを理解するための基礎知識 地域ケア会議とは ワークショップ 地域ケア会議における資料の見方と演習 地域ケア会議における理学療法士の役割 地域ケア会議における作業療法士の役割 地域ケア会議における言語聴覚士の役割</p>	<p>地域包括ケア推進部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会</p>	<p>50</p>
<p>地域ケア会議に関する 療法士育成研修会 基本コース</p>	<p>2022年11月12日</p>	<p>オンライン</p>	<p>地域包括ケアシステムと専門職の役割（地域ケア会議・総合事業） 地域包括ケアシステムを理解するための基礎知識 地域ケア会議とは ワークショップ 地域ケア会議における資料の見方と演習 地域ケア会議における理学療法士の役割 地域ケア会議における作業療法士の役割 地域ケア会議における言語聴覚士の役割</p>	<p>地域包括ケア推進部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会</p>	<p>12</p>
<p>介護予防事業に関する 専門職育成研修 初級実務コース</p>	<p>2022年7月2日</p>	<p>オンライン</p>	<p>地域づくりによる介護予防事業の具体的な理解と川職の役割 実技：準備体操、おもちゃを使用した体操 ポラティア養成講座の進め方・注意点 住民主体の通いの場をつくるための手順 通いの場へのアプローチについて</p>	<p>地域包括ケア推進部 主催 埼玉県リハビリテーション専門職協会 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会</p>	<p>55</p>



介護予防事業に関与する リハ専門職育成研修 初級実務コース	2023年11月14日	オンライン	地域づくりによる介護予防事業の具体的な理解とリハ職の役割	岡持 利巨 氏 霞ヶ関南病院 大野 孝徳、他 氏 介護老人保健施設志木瑞穂の里 酒井 英子 氏 所沢リハビリテーション病院 城 真介 氏 春日部厚生病院 中間 浩一 氏 霞ヶ関南病院 遠藤 智美 氏 戸田中央リハビリテーション病院	53	地域包括ケア推進部 主催 埼玉県リハビリテーション 専門職協会 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			実技：準備体操、おもひを使用した体操 ポランティア養成講座の進め方・注意点 住民主体の通いの場をつくるための手順 通いの場へのフォローアップについて			
地域ケア会議に関与する リハ専門職育成研修 初級実務コース	2022年7月30日	オンライン	自立支援ト地域ケア会議におけるリハ専門職への期待	埼玉県地域包括ケア課 地域包括ケア担当	53	地域包括ケア推進部 主催 埼玉県リハビリテーション 専門職協会 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			地域包括ケアシステムと専門職の役割 地域ケア会議とは、地域ケア会議の流れ 自立支援型ケアマネジメントと埼玉県の取組等 地域ケア会議の資料の見方 事例検討演習			
地域ケア会議に関与する リハ専門職育成研修 初級実務コース	2022年11月26日	オンライン	自立支援ト地域ケア会議におけるリハ専門職への期待	埼玉県地域包括ケア課 地域包括ケア担当	19	地域包括ケア推進部 主催 埼玉県リハビリテーション 専門職協会 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			地域包括ケアシステムと専門職の役割 地域ケア会議とは、地域ケア会議の流れ 自立支援型ケアマネジメントと埼玉県の取組等 地域ケア会議の資料の見方 事例検討演習			
地域包括ケアシステムに関わる 実務者ワークショップ研修	2022年8月27日	オンライン	①根拠ある介護予防（介護予防ガイド実践・Eビデンス編よ り）②コロナ禍の介護予防とこれから	山田 実 氏 筑波大学 人間学教授	82	同上
地域包括ケアシステムに関わる 実務者ワークショップ研修	2022年10月21日	オンライン	地域共生社会に向けて、リハビリテーションの可能性	久保田好正 氏 株式会社 新新社	51	同上

地域包括ケアシステムに関わる 実務者ワークショップ研修	2023年3月6日	オンライン	地域ハの興味を考える～埼玉の今 報告・交流会～	大熊 克信 氏 さいたま市民医療センター 吉田 稔 氏 大宮共立病院 飛田英樹 氏 埼玉慈恵病院 緒岡弘行 氏 埼玉よひい病院 駒井 敦 氏 霞ヶ関南病院 伏木 涼太 氏 老人保健施設 瑞穂の里	62	同上
地域ハハビリテーション推進事業に 関与するハ専門職育成 中級コース①	2022年6月6日	オンライン	埼玉県の地域ケア会議の現状と今後への期待 自立支援のコーディネートから見た、地域ケア会議関係者に求 めること	岡持 利亘 氏 埼玉県ハハビリテーション専門職協会 西山 隆 氏 ミアヘルサ株式会社	47	同上
地域ハハビリテーション推進事業に 関与するハ専門職育成 中級コース②	2022年9月23日	オンライン	埼玉県の介護予防・地域ケア会議と生活支援体制整備等の 現状と今後への期待 地域包括ケアの全体から見た、地域支援事業をすすめる取組	岡持 利亘 氏 埼玉県ハハビリテーション専門職協会 都築 晃 氏 藤田医科大学	22	同上
地域ハハビリテーション推進事業に 関与するハ専門職育成 上級コース	2023年1月7日	オンライン	導入 全国の地域ハハビリテーション体制 これからの動き 埼玉県地域ハハビリテーション担当者より 総合支援チーム員 市町村への伴奏支援 今年のトピック 深谷市での取り組み 地域支援事業全体に活かす地域ハ ケアサポートセンターとの連携 千葉県千葉ハハビリテーションの全体像	岡持 利亘 氏 霞ヶ関南病院 島崎 祐志 氏 埼玉県地域包括ケア課 渡邊 賢治・平田 樹伸 氏 埼玉県総合支援チーム員 重塚 浩美 氏 深谷市 長寿福祉課 田中 康之 氏 千葉県千葉ハハビリテーションセンター	20	地域包括ケア推進部 主催 埼玉県ハハビリテーショ ン専門職協会
<b>参加者合計</b>				<b>785名</b>		

■ 認知症地域支援推進部

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・ファシリテーター	参加者数	開催・協力
認知症専門研修 基礎コース（前編）	2022年8月2日	オンライン	認知症の近年の動向、埼玉県作業療法士会認知症地域支援推進部の紹介	八木 正樹 氏 あさひ病院	29	認知症地域支援推進部
			認知症の基礎知識、BPSDへの対応	石井 晶 氏 あさひ病院		
			認知症の評価と治療	福澤 伊織 あさひ病院		
認知症専門研修 基礎コース（後編）	2022年9月6日	オンライン	各領域での認知症の方へのリハビリについて	認知症地域支援推進部員	17	認知症地域支援推進部
			事例検討、質問コーナー	認知症地域支援推進部員		
認知症専門研修 応用コース	2023年11月29日	オンライン	認知症地域支援の概要・課題と対策	古田 常人 氏 東京医療学院大学 教授	22	認知症地域支援推進部
			埼玉県作業療法士会における認知症地域支援	吉田 朋子 氏 あさひ病院		
			認知症当事者へのインタビューと講話	渡邊 雅徳 氏 埼玉県オレンジ大使		
				参加者合計	68名	

■ 災害対策部

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催
第14回 災害リハビリテーション研修会 Basicコース	2022年7月30日	オンライン	災害医療概論 オリエンテーション 災害リハビリテーションの組織と心構え 災害リハビリテーションの実際～本部活動～ ダンボールベッド作成動画、非常用簡易トイレ作成動画、防災グッズ説明動画、非常食作成動画 災害リハビリテーションの実際～避難所活動～ オリエンテーション	菊地 裕美 氏 介護老人保健施設一心館 森尻 佐知子 分須 陽 氏 熊谷総合病院 芝崎 伸彦 氏 狭山神経内科病院 染谷 光一 氏 埼玉県済生会栗橋病院 飯塚 雄大 氏 熊谷生協ケアセンター 阪井 之哉 氏 霞ヶ関南病院 森尻 佐知子 分須 陽 氏 熊谷総合病院	4	福利厚生・災害対策部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
第15回 災害リハビリテーション研修会 Basicコース	2022年12月17日	オンライン	災害医療概論 オリエンテーション 災害リハビリテーションの組織と心構え 災害リハビリテーションの実際～本部活動～ ダンボールベッド作成動画、非常用簡易トイレ作成動画、防災グッズ説明動画、非常食作成動画 災害リハビリテーションの実際～避難所活動～ オリエンテーション	菊地 裕美 氏 介護老人保健施設一心館 森尻 佐知子 分須 陽 氏 熊谷総合病院 芝崎 伸彦 氏 狭山神経内科病院 染谷 光一 氏 埼玉県済生会栗橋病院 飯塚 雄大 氏 熊谷生協ケアセンター 阪井 之哉 氏 霞ヶ関南病院 森尻 佐知子 分須 陽 氏 熊谷総合病院	6	福利厚生・災害対策部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会

第7回 災害リハビリテーション研修会 Advanceコース	2023年2月18日	オンライン	災害リハ概論	菊地 裕美 氏 介護老人保健施設一心館 芝崎 伸彦 氏 狭山神経内科病院 飯塚雄大 氏 熊谷生協ケアセンター 染谷 光一 氏 埼玉県済生会栗橋病院	4	福利厚生・災害対策部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			避難所における活動			
			クロノロジー説明			
			被災地支援のシミュレーション			
			<b>参加者合計</b>			<b>14名</b>

### ■ブロック

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
東部ブロック研修会 今夜はリモートで語らNight!	2022年7月28日	オンライン	私らしく輝いていきたい～伴走者としての関係って何だろう?～	語らNight運営委員	49	東部ブロック
東部ブロック研修会 今夜はリモートで語らNight!	2022年12月3日	オンライン	他のOTはどうしてるの?～OTは十人十色!他領域との交流会～	語らNight運営委員	13	東部ブロック
東部ブロック研修会 特別編 学生と作業療法士と 語らNight!	2023年3月20日	オンライン	臨床実習&就職前 相談会～実習前や就職前の疑問・不安を、作業療法士に聞いてみよう!～	語らNight運営委員	21	東部ブロック
西部ブロック研修会 今夜はリモートで語らNight!	2023年2月17日	オンライン	作業療法を卒業するとき	大川航洋 氏 埼玉医科大学総合医療センター	13	西部ブロック
南部ブロック研修会 語らNight!	2022年12月20日	オンライン	動画から学ぶ在宅支援 ～現場のOTたちの視点を聞いてみよう～	南部ブロック員	36	南部ブロック
北部ブロック研修会 語らnight	2023年1月20日	オンライン	北の地で語らnight やる気を引き出す作業療法	北部ブロック員	8	北部ブロック
<b>参加者合計</b>					<b>140名</b>	

■ 訪問リハビリテーション振興委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師	参加者数	開催・協力
第11回訪問リハビリテーション実務者研修会オンラインコース	2022年10月30日	オンライン	訪問リハビリからの卒業に向けた社会参加支援	森岡平 氏 理学療法士 参議院議員秘書 高平修二 氏 医師 埼玉医科大学病院	20	埼玉県リハビリ三団体主催 訪問リハビリテーション 振興委員会 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
第2回訪問OT専門研修会	2023年2月26日	オンライン	2022年度日本作業療法学会最優秀演題発表者と考える 男性高齢者の社会的孤立	野村健太 氏 自白大学	13	埼玉県作業療法士会 訪問リハビリテーション 振興委員会
第9回訪問リハビリテーション実務者研修会アドバンコース	2023年2月5日	オンライン	強みを活かす訪問リハビリテーション	吉良健司 氏 理学療法士 在宅りびりめい研究所 株式会社らいたす	12	埼玉県リハビリ三団体主催 訪問リハビリテーション 振興委員会 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
参加者合計					45名	

■生活行為向上マネジメント委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催
MTDLP基礎研修会	2022年8月7日	オンライン	MTDLPの概念の理解	高橋 啓吾 氏 リハビリテーション天草病院 三瓶 政行 氏 在宅リハビリテーション草加	32	MTDLP推進委員会
MTDLP事例報告の書き方研修会	2022年9月30日	オンライン	MTDLPの事例報告の書き方	高橋 啓吾 氏 リハビリテーション天草病院	28	MTDLP推進委員会
MTDLP事例検討会	2022年11月20日	オンライン	MTDLPを用いた事例報告	高橋 啓吾 氏 リハビリテーション天草病院 根岸 昌 氏 埼玉県総合リハビリテーションセンター 三瓶 政行 氏 在宅リハビリテーション草加	10	MTDLP推進委員会
MTDLP基礎研修	2022年12月11日	オンライン	MTDLPの概念の理解	高橋 啓吾 氏 リハビリテーション天草病院 根岸 昌 氏 埼玉県総合リハビリテーションセンター	33	MTDLP推進委員会
MTDLP事例報告の書き方研修会	2023年1月13日	オンライン	MTDLPの事例報告の書き方	高橋 啓吾 氏 リハビリテーション天草病院	20	MTDLP推進委員会
MTDLP事例検討会	2023年2月26日	オンライン	MTDLPを用いた事例報告	高橋 啓吾 氏 リハビリテーション天草病院 根岸 昌 氏 埼玉県総合リハビリテーションセンター 三瓶 政行 氏 在宅リハビリテーション草加	12	MTDLP推進委員会
参加者合計					135名	

## ■ 子ども支援委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催
小児を専門としている作業療法士のための研修会（セラピスト養成講座）	2022年10月1日 / 2日	埼玉県 発達障害総合支援センター	発達障害児に対する 作業療法での発達評価、支援技術の向上	小松 則登 氏 愛知県医療療育総合センター中央病院	7	子ども支援委員会
発達を専門としない研修 2023 Online	2023年3月12日	オンライン	行動分析（評価）～作業療法プログラムの立案	東恩納 拓也 氏 東京家政大学 平井 良太 氏 光の家療育センター	9	子ども支援委員会
<b>参加者合計</b>					<b>16名</b>	

## ■ 高次脳機能障害地域支援推進委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
令和4年度 高次脳機能障害を持つ 方々の暮らしを支える障害福祉サービス を知るオンライン研修会	2022年12月10日	オンライン	障害福祉サービスの概要について 高次脳機能障害の方々への地域支援の 実践報告 意見交換	石森 伸吾 氏 国立障害者リハビリテーションセンター 自立支援局第一自立訓練部生活訓練課 茂木 有希子 氏 (株)ハート&アート 安部 恵理子 氏 国立障害者リハビリテーションセンター 原田 理恵 氏 リハビリテーション天草病院	49	高次脳機能障害 地域支援推進委員会
令和4年度高次脳機能障害をもつ方々 を支援する医療と福祉のオンライン交流 会	2023年2月7日	オンライン	高次脳機能障害についての講義 「事例を通して医療と福祉の関わり」について対談 講師、参加者での意見交換会	矢野 剛寛 氏 春日部厚生病院 細谷 浩司 氏 特定非営利活動法人 ゆうの樹代表 藤浪 晴美 氏 非営利活動法人 ゆうの樹サービス管理責任者 原田 理恵 氏 リハビリテーション天草病院	43	高次脳機能障害 地域支援推進委員会
<b>参加者合計</b>					<b>92名</b>	

## ■ ころとくらの地域支援推進委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
嘘!?が本作りで行動障害が改善した？ ～O.Tの作戦とチーム連携の 相乗効果～	2023年3月17日	オンライン	「問題行動よりも夢中になれる活動」多職種連携	小林 健哉 氏 光の家療育センター	19	ころとくらの地域支援 推進委員会
<b>参加者合計</b>					<b>19名</b>	



■ 認知症の人と家族の会との共催事業

名称	開催回数	延べ参加OT数	開催・協力
若年の集いin越谷	4回	12名	認知症の人と家族の会 認知症地域支援推進部 東部ブロック
若年の集いin上尾	2回	4名	認知症の人と家族の会 認知症地域支援推進部 南部ブロック
若年の集いin深谷	2回	2名	認知症の人と家族の会 認知症地域支援推進部 北部ブロック
若年の集いin飯能	1回	2名	認知症の人と家族の会 認知症地域支援推進部 西部ブロック
<b>合計</b>	<b>9回</b>	<b>20名</b>	

■ オレンジカフェへの参画

市区町村	名称	開催回数	延べ参加OT数	開催
寄居町	お城deカフェ	11回	32名	寄居町社会福祉協議会 地域包括支援センター 北部ブロック、認知症地域支援推進部
春日部市	子ども園カフェ	5回	6名	蓮田よつば病院 東部ブロック 認知症地域支援推進部
<b>2市町村</b>	<b>合計</b>	<b>16回</b>	<b>38名</b>	

# 第2号議案 2022年度決算報告書・監事意見書

## 貸借対照表

2023年3月31日現在

一般社団法人 埼玉県作業療法士会

(単位：円)

科 目	当年度 (2023年3月期)	前年度 (2022年3月期)	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	1,208,121	1,025,940	182,181
普通預金	10,725,620	9,123,101	1,602,519
未収会費	513,000	1,413,000	△ 900,000
未収入金	90,000	20,000	70,000
前払費用	131,140	103,530	27,610
仮払金	65,488	117,386	△ 51,898
流動資産合計	12,733,369	11,802,957	930,412
2 固定資産			
ホームページ制作費	19,494	191,552	△ 172,058
無形固定資産合計	19,494	191,552	△ 172,058
長期前払費用	9,200	23,000	△ 13,800
投資その他の資産合計	9,200	23,000	△ 13,800
固定資産合計	28,694	214,552	△ 185,858
資産合計	12,762,063	12,017,509	744,554
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
短期借入金	13,320	6,680	6,640
未払金	121,183	20,000	101,183
前受会費	756,000	1,167,000	△ 411,000
預り金	71,944	102,972	△ 31,028
巡回支援事業返却金			0
法人税等引当金	70,000	70,000	0
流動負債合計	1,032,447	1,366,652	△ 334,205
負債合計	1,032,447	1,366,652	△ 334,205
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当)	3,000,000	3,000,000	0
2 一般正味財産	7,650,857	5,544,467	2,106,390
(うち特定財産への充当)	1,078,759	2,106,390	△ 1,027,631
正味財産合計	11,729,616	10,650,857	1,078,759
負債及び正味財産合計	12,762,063	12,017,509	744,554

# 正味財産増減計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

一般社団法人 埼玉県作業療法士会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用利益	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	0
受取入金	0	0	0
正会員収益	13,894,000	13,821,000	73,000
正会員受取会費	13,804,000	13,533,000	271,000
過年度会費収益	90,000	288,000	△ 198,000
事業費収益	2,330,260	1,976,140	354,120
研修会の収益	1,629,700	1,631,500	△ 1,800
その他収益	694,560	344,640	349,920
学会収益	6,000		6,000
受取補助金等			0
受取国庫補助金			0
雑収利益	1,104	88	1,016
受雑収利息	104	88	16
過年度会費収益	1,000		1,000
負担金返還収入			0
経常収益計	16,225,364	15,797,228	428,136
(2) 経常費用			
事業費	11,249,009	9,290,862	1,958,147
福厚生費	52,834	45,382	7,452
広利宣伝費	181,456	57,800	123,656
会旅通費	1,843,686	2,341,719	△ 498,033
通信運搬費	305,064	160,610	144,454
消耗品費	1,241,573	1,081,976	159,597
印刷費	133,163	121,539	11,624
渉外費	1,086,381	1,710,727	△ 624,346
貸借料	90,044	217,519	△ 127,475
諸委託費	4,400	0	4,400
雑費	3,067,389	2,132,527	934,862
過年度未徴収会費	1,814,779	1,297,808	516,971
管理費	105,240	123,255	△ 18,015
給料手当費	1,323,000	0	1,323,000
法定福借却熱費	3,827,596	4,329,976	△ 502,380
水道光熱費	2,508,963	2,664,465	△ 155,502
租税公課	284,448	284,198	250
分地代家賃	172,058	461,038	△ 288,980
常費用計	62,240	50,136	12,104
当期経常外増減額	25,937	50,289	△ 24,352
当期一般正味財産増減額	200	42,100	△ 41,900
一般正味財産期首残高	206,750	206,750	0
一般正味財産期末残高	567,000	571,000	△ 4,000
当期経常外増減額	15,076,605	13,620,838	1,455,767
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	1,148,759	2,176,390	△ 1,027,631
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
過年度修正益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
貸倒損失	0	0	0
過年度修正損失	0	0	0
法人税等充当額	70,000	70,000	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,078,759	2,106,390	△ 1,027,631
一般正味財産期首残高	7,650,857	5,544,467	2,106,390
一般正味財産期末残高	8,729,616	7,650,857	1,078,759
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	11,729,616	10,650,857	1,078,759

正味財産部門別増減計算書  
2022年4月1日から2023年3月31日まで

一般社団法人 埼玉県作業療法士会

科目	法人管理部	総務部	財務部	学術部	編集委員会	学会支援	教育部	生涯教育部	養成教育	職能開発	広報部	地域リハ	地域包括ケア	認知症支援	災害対策部
1 一般正味財産増減の部															
1 (1) 経常	2,200	0	1,025,070	101,072	365,555	22,249	8,488	83,842	2,046,260	5,000	1,154,218	102,440	262,034	250,703	1,000
1 (2) 経常	990,809	2,723,811	2,723,811	101,072	365,555	22,249	8,488	83,842	2,046,260	5,000	1,154,218	102,440	262,034	250,703	1,000
2 経常	49,686	313,000	313,000	22,000		10,000	2,000	7,000	88,000	5,000	116,000	22,000	198,000	155,000	22,000
2 (1) 経常	103,200	55,710	581,378			2,800					110,379		1,112	62,560	
2 (2) 経常	337,920	8,174	69,702			120	6,488		381,000		280	80,000	3,784		
2 (3) 経常	31,654				366,410	7,700					104,311		3,105	5,461	
2 (4) 経常	64,680							76,842	1,576,970		2,610		53,888	4,400	56,823
2 (5) 経常	50,100			79,072								440	145	23,137	
2 (6) 経常	351,894	5,280									771,388				
2 (7) 経常	1,675				145			290			2,610				
2 (8) 経常	3,643,201										172,058				
2 (9) 経常	2,508,963														
2 (10) 経常	284,448														
2 (11) 経常	62,240														
2 (12) 経常	13,800														
2 (13) 経常	206,750														
2 (14) 経常	567,000														
2 (15) 経常	4,634,010	1,025,070	2,733,343	101,072	366,555	22,249	8,488	83,842	2,046,260	5,000	1,326,276	102,440	262,034	250,703	78,823
2 (16) 経常	4,631,810	1,025,070	11,856,313	91,070	365,555	22,249	8,486	53,842	576,260	5,000	1,326,276	102,440	258,032	242,703	77,823
2 (17) 経常															
2 (18) 経常															
2 (19) 経常															
2 (20) 経常															
2 (21) 経常															
2 (22) 経常															
2 (23) 経常															
2 (24) 経常															
2 (25) 経常															
2 (26) 経常															
2 (27) 経常															
2 (28) 経常															
2 (29) 経常															
2 (30) 経常															
2 (31) 経常															
2 (32) 経常															
2 (33) 経常															
2 (34) 経常															
2 (35) 経常															
2 (36) 経常															
2 (37) 経常															
2 (38) 経常															
2 (39) 経常															
2 (40) 経常															
2 (41) 経常															
2 (42) 経常															
2 (43) 経常															
2 (44) 経常															
2 (45) 経常															
2 (46) 経常															
2 (47) 経常															
2 (48) 経常															
2 (49) 経常															
2 (50) 経常															
2 (51) 経常															
2 (52) 経常															
2 (53) 経常															
2 (54) 経常															
2 (55) 経常															
2 (56) 経常															
2 (57) 経常															
2 (58) 経常															
2 (59) 経常															
2 (60) 経常															
2 (61) 経常															
2 (62) 経常															
2 (63) 経常															
2 (64) 経常															
2 (65) 経常															
2 (66) 経常															
2 (67) 経常															
2 (68) 経常															
2 (69) 経常															
2 (70) 経常															
2 (71) 経常															
2 (72) 経常															
2 (73) 経常															
2 (74) 経常															
2 (75) 経常															
2 (76) 経常															
2 (77) 経常															
2 (78) 経常															
2 (79) 経常															
2 (80) 経常															
2 (81) 経常															
2 (82) 経常															
2 (83) 経常															
2 (84) 経常															
2 (85) 経常															
2 (86) 経常															
2 (87) 経常															
2 (88) 経常															
2 (89) 経常															
2 (90) 経常															
2 (91) 経常															
2 (92) 経常															
2 (93) 経常															
2 (94) 経常															
2 (95) 経常															
2 (96) 経常															
2 (97) 経常															
2 (98) 経常															
2 (99) 経常															
2 (100) 経常															
2 (101) 経常															
2 (102) 経常															
2 (103) 経常															
2 (104) 経常															
2 (105) 経常															
2 (106) 経常															
2 (107) 経常															
2 (108) 経常															
2 (109) 経常															
2 (110) 経常															
2 (111) 経常															
2 (112) 経常															
2 (113) 経常															



財 産 目 録

2023年3月31日現在

一般社団法人 埼玉県作業療法士会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現 金 預 金	手元保管	運転資金として	1,208,121
		普通預金		10,725,620
		① ゆうちょ銀行/越生郵便局	No.10350-71751211 (財務部)	517,793
		② ゆうちょ銀行/郵便振替	No.00190-8-650545 (財務部)2023.02.28解約	0
		③ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4354454 (制度対策部)	13,816
		④ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4354439 (生涯教育部)	221,517
		⑤ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4354447 (福祉機器委員会)	70,019
		⑥ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4354462 (事務局長)	39,954
		⑦ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4354470 (地域リハ推進部)	33,490
		⑧ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4354488 (災害対策部)	34,436
		⑨ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4507382 (生活マネジメント委員会)	100,113
		⑩ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4507390 (学会支援委員会)	31,403
		⑪ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4533537 (訪問リハ振興委員会)	182,663
		⑫ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4603108 (地域包括ケア推進部)	201,317
		⑬ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4363900 (財務部)	7,536,059
		⑭ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636827 (総務部)	109,548
		⑮ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636843 (学術部)	255,896
		⑯ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636876 (東部ﾌﾞﾛｯｸ)	119,731
		⑰ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636884 (西部ﾌﾞﾛｯｸ)	78,162
		⑱ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636892 (南部ﾌﾞﾛｯｸ)	65,993
		⑲ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636918 (北部ﾌﾞﾛｯｸ)	229,666
		⑳ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636926 (職能開発事業部)	94,143
		㉑ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636934 (認知症地域支援推進部)	56,783
		㉒ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636942 (広報部)	50,000
		㉓ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4641157 (子ども支援委員会)	17,433
		㉔ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4663193 (生涯教育委員会)	30,000
		㉕ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4663201 (養成教育委員会)	50,000
		㉖ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4663219 (埼玉学会)	15,780
		㉗ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4663227 (認知症支援2)	30,000
		㉘ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4672475 (高次脳機能障害地域支援推進委員会)	30,921
		㉙ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4686517 (運転支援委員会)	49,790
		㉚ 埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4686509 (こころとくらしの地域支援推進委員会)	78,892
㉛ 住信SBIネット敏工/法人第一支店	No.1648730 (財務部)	380,302		
	未収会費及び 未収入金 仮払金 前払費用	県士会費 2022年分・報酬 大橋幸子他 事務所家賃他2023年4月以降分	(財務部)	603,000 65,488 131,140
流 動 資 産 合 計				12,733,369
(無形固定資産)	ホームページ制作費		(広報部)	19,494
(投資等)	長期前払費用	事務所火災保険料	(法人管理部)	9,200
固 定 資 産 合 計				28,694
資 産 合 計				12,762,063
(流動負債)	短期借入金	宇田英幸	(財務部)	13,320
	未払金			121,183
	医療法人真正会	川越市認知症事業報酬他	(財務部)	121,183
	前受会費			756,000
	県士会費	2023年分	(財務部)	756,000
	預り金	講師等源泉所得税他		71,944
	法人税等引当金	2023年3月期確定法人税等	(法人管理部)	70,000
流 動 負 債 合 計				1,032,447
負 債 合 計				1,032,447
正 味 財 産				11,729,616

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・定率法による減価償却を実施している。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式で計上している。

### 2 基本財産及び特定資産の増減額及び残高

該当はありません。

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

該当はありません。

### 4 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
器具備品	702,843	702,843	0
合 計	702,843	702,843	0

### 5 繰延資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

繰延資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
ホームページ制作費	1,486,747	1,486,747	0
ホームページ増設改修 (2018年取得)	206,280	186,786	19,494
合 計	1,693,027	1,673,533	19,494

# 監事意見書

一般社団法人 埼玉県作業療法士会  
会長 宇田 英幸 殿

意見書作成日 2023年5月17日  
一般社団法人 埼玉県作業療法士会

監事

川俣 実 

私は、本法人の2022年4月1日から2023年3月31日までの会計年度の財務諸表を監査し、それを基礎として本法人財産及び業務執行の状況を監査いたしました。

財務諸表の監査にあたっては、私が必要と認めた監査手続きを実施いたしました。

監査の結果、私は、上記財務諸表が本法人の本会計年度の財政状態及び、収支状況を適正に表示しているものと認めます。

また、本法人の財産と業務執行の状況は、共に良好かつ適正であると認めます。

上記の通り、監事の意見を報告いたします。


以上



# 監事意見書

一般社団法人 埼玉県作業療法士会  
会長 宇田 英幸 殿

意見書作成日 2023年5月17日  
一般社団法人 埼玉県作業療法士会

監事 土屋 美樹 

私は、本法人の2022年4月1日から2023年3月31日までの会計年度の財務諸表を監査し、それを基礎として本法人財産及び業務執行の状況を監査いたしました。

財務諸表の監査にあたっては、私が必要と認めた監査手続きを実施いたしました。

監査の結果、私は、上記財務諸表が本法人の本会計年度の財政状態及び、収支状況を適正に表示しているものと認めます。

また、本法人の財産と業務執行の状況は、共に良好かつ適正であると認めます。

上記の通り、監事の意見を報告いたします。

以上

### 第3号議案 理事・監事選任の件

選挙管理委員長 長崎 重信

#### 2023・2024年度役員改選について

本総会終結時をもって2021・2022年度理事全員任期満了および監事1名辞任につき、2023年3月15日付にて2023・2024年度役員選挙の公示を行った。立候補および推薦立候補を2023年4月16日付けにて締め切ったところ、会長、理事、監事とも立候補がなかったため、定款施行規則第3章第10条により、理事会が下記28名の理事および1名の監事候補者を推薦した結果、定員と一致したので定款施行規則第3章第20条により候補者として無投票当選となった。

(五十音順)

役職名	氏名	勤務先
理事	赤間 公一	埼玉県総合リハビリテーションセンター
理事	石川 麻子	新座病院
理事	伊藤 伸	国立障害者リハビリテーションセンター
理事	犬塚 功一	指扇病院
理事	宇田 英幸	地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 埼玉県立精神医療センター
理事	大橋 幸子	文京学院大学
理事	岡部 拓大	東京家政大学
理事	押野 修司	埼玉県立大学
理事	北村 ミチル	関越病院
理事	小池 祐士	埼玉県立大学
理事	神山 真美	上尾中央医療専門学校
理事	阪井 之哉	霞ヶ関南病院
理事	鈴木 香織	笠幡病院
理事	鈴木 康子	埼玉県総合リハビリテーションセンター
理事	高橋 啓吾	リハビリテーション天草病院
理事	高橋 暢介	株式会社ベルツ在宅リハビリテーションセンター草加
理事	田坂 翔太	埼玉県立大学
理事	館岡 周平	目白大学
理事	種沢 浩平	原田病院

理事	近森 貴裕	西部総合病院
理事	原 裕如	狭山ヶ丘病院
理事	平田 樹伸	埼玉医科大学総合医療センター
理事	藤田 真弓	埼玉医科大学国際医療センター
理事	茂木 有希子	株式会社ハート&アート
理事	丸 達也	日本医療科学大学
理事	吉田 朋子	あさひ病院
理事	分須 陽	熊谷総合病院
理事	渡邊 慶和	霞ヶ関南病院
監事	中間 浩一	小規模多機能型居宅介護グループホーム園 (SONO)

## 第4号議案 2023年度事業計画及び当初予算案の件

### ■2023年度重点活動

#### 『結集～協働・挑戦・創造』

##### —活動と参加を支援し、地域共生社会の実現をめざすために—

5月8日、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類へと変更された。感染への備えは万全としたまま、またさらに新しくなる生活様式の中での作業療法の展開が問われることとなる。

埼玉県作業療法士会は2015年度より『作業療法の地域への還元』をミッションとして掲げてきた。作業療法は誰のためにあるのか、原点を今一度見つめなおし、作業療法、作業療法士の力を結集し、会員同士、多職種間のみならず、当事者や民間企業、地域の支援団体等と協働して、よりよい地域づくり、対象者のために挑戦、創造していきたい。

2023年度は日本作業療法士協会の組織改編が行われ、同時に第四次作業療法5カ年戦略が発出される。その2本柱となる地域共生社会実現と組織力強化は、当士会でも長年目標としてきた重要な課題である。協会と足並みを揃えつつ、埼玉県作業療法士会らしい前向きで斬新な実践を推し進めていきたい。

#### <重点項目>

- 会員プライオリティサービスの充実（学術、情報、つながり支援）
- 作業療法の啓発と学生支援の拡充（夏キャン、臨床実習、学生との協業）
- 組織力強化（作業療法士で良かったと思える体験提供、子育て世代、介護世代へのサービス向上）
- 地域支援・社会貢献活動の強化

#### <埼玉県作業療法士会キャッチフレーズ>

「あかるく、たのしく、しなやかに」

「実践の埼玉」

「人心を大切に」

「日本一学生に優しいOT士会」

## ■事務局

事務局長 大橋 幸子

## ■法人管理部

部長 大橋 幸子

1. 事業履行の管理・促進
2. 定款・諸規則・規程の整備
3. 法務・財務管理
4. 総会議案書作成
5. 総会及び理事会議事録の作成・保管
6. 監査対応
7. 公文書の発行及び収受管理
8. 委託事業等に関する契約および関連事業の業務管理
9. 地方公共団体および関連団体への対応
10. 作業療法士及び講師派遣事業に係る事務管理
11. 法人加盟・協力団体に関する事業
  - 1) 埼玉県リハビリテーション三団体連絡会議
  - 2) 一般社団法人埼玉県リハビリテーション専門職協会
  - 3) 埼玉県地域リハビリテーション推進協議会
  - 4) 埼玉県多職種連携地域包括ケアシステム推進会議
  - 5) 埼玉県摂食・嚥下研究会
12. 関連団体の事業後援、共催に関する業務
13. 一般社団法人日本作業療法士協会との連携事業に関する業務管理
14. 47都道府県委員会連携事業に関する業務管理
15. 職員労務管理
16. その他の事務局関連業務
17. 三役会議の開催 3回
18. 法人管理部会の開催 2回

## ■総務部

部長 丸 達也

1. 総会、理事会の開催運営
  - 1) 第37回定期総会
  - 2) 理事会（月1回、年間12回）
2. 正会員及び賛助会員の募集
3. 会員の入退会及び情報管理

4. 会員名簿管理
5. 電子定期便、その他会員連絡・発送物の管理
6. 求人・求職情報への対応
7. (一社) 日本作業療法士協会会員管理データシステム関連業務
8. 総務部会の開催 2回

## ■ 財務部

部長 北村 ミチル

1. 2023 年度予算執行についての収支管理及び決算時財務処理
2. 会計帳簿の管理
3. 会費の徴収・督促関連業務
4. 作業療法士及び講師派遣事業の財務管理
5. 福祉総合サービス補償加入関連業務
6. ウェブサイト決済システム推進および関連業務
7. 2023 年度補正予算案および 2024 年度予算案作成
8. 財務部会の開催 3回

## ■ 部・委員会

### ■ 学術部

部長 押野 修司

1. 編集委員会、学会支援委員会の事業および学術活動の基盤を整備する。
2. 学術講演会の開催 3回
3. 研究支援
  - 1) 倫理審査委員会の設置
  - 2) 研究相談窓口の設置
4. 査読委員会の運営
  - 1) 埼玉作業療法研究投稿論文査読
  - 2) 埼玉県作業療法学会投稿演題査読
5. 学術部会の開催 7回

### ■ 編集委員会

委員長 松尾 彰久

1. 電子ジャーナル「作業療法学芸雑誌」第 1 号の発行

2. 電子ジャーナル「作業療法学芸雑誌」2号の編集
3. 編集委員会・編集作業部会の開催 1回

## ■ 学会支援委員会

委員長 小池 祐士

1. 学会運営マニュアルの作成
2. 学会ウェブサイトの運用
3. 学会事務局の補佐
4. 学会支援委員会の開催 1回

## ■ 教育部

部長 鈴木 香織

1. 日本作業療法士協会教育部との連携窓口
2. 日本作業療法士協会生涯教育制度管理の対応
  - 1) 生涯教育制度改定に関する情報提供・対応
    - ①生涯教育制度改定に伴う広報、ホームページ他での情報提供
    - ②広報、ホームページ他での生涯教育制度に関する相談、問い合わせの対応
  - 2) 当県士会主催・共催の学会・研修会ポイントの協会への付与対応
  - 3) 県士会裁量ポイント付与に関する管理
  - 4) 他団体、SIG 団体の認定手続き
  - 5) 生涯教育制度推進委員会（日本作業療法士協会）出席
3. 教育部会の開催 1回

## ■ 生涯教育委員会

委員長 神山 真美

1. 現職者共通研修を開催する。
  - 1) 作業療法生涯教育概論：6月
  - 2) 作業療法における協業・後輩育成：7月
  - 3) 職業倫理：9月
  - 4) 保健・医療・福祉と地域支援：11月
  - 5) 実践のための作業療法研究：2月
  - 6) 作業療法の可能性：12月

- 7) 日本と世界の作業療法の動向：1月
  - 8) 事例報告と事例研究：3月
  - 9) 事例検討：8月
  - 10) 事例報告：8月
2. 現職者選択研修を職能開発事業部と共同開催する。  
身体障害領域の作業療法 10月
3. 生涯教育委員会の開催 3回

## ■ 養成教育委員会

委員長 岡部 拓大

1. 厚生労働省指定「臨床実習指導者講習会」の開催 3回  
職能開発事業部と連携し、講習会を開催する。  
日程：2023年7月8日（土）・9日（日）  
2023年11月25日（土）・26日（日）  
2024年3月2日（土）・3日（日）
2. 県内養成校、臨床施設間の連携や情報共有、協業体制の構築を目的とする養成教育検討会の開催 2回
3. 生活行為向上マネジメント推進委員会とのコラボ研修会の開催 1回
4. 臨床実習指導に関する研修会の開催 1回
5. 臨床実習指導者講習会ワーキンググループ会議の開催 6回

## ■ 職能開発事業部

部長 藤田 真弓

1. 時代の要請に沿った作業療法士の職能開発およびスキルアップに資する研修会等の検討を行う。具体的には総務部が実施し集計した県士会員のニーズをもとに研修会等を企画する。
2. OT協会生涯教育制度の研修開催
- 1) 現職者共通研修
    - ①事例検討・事例報告を開催する。
    - ②現職者共通研修の全テーマを生涯教育委員会と共同開催する。
  - 2) 現職者選択研修
    - 「身体障害領域の作業療法」を開催する。
3. 厚生労働省指定「臨床実習指導者講習会」および養成校連携推進室(埼玉県内養成校の



連絡会)、全国リハビリテーション学校協会連絡校と県士会との協議会の養成教育委員会への移行業務を完了する。

#### 4. 職能開発事業部会の開催 2回

### ■ 広報部

部長 近森 貴裕

1. 県士会ウェブサイトの管理
2. 県士会ウェブサイト会員専用ページの開設および管理
3. インターネット配信「電子定期便」および公式 SNS (Facebook、他) による会員への各種案内・通知とその管理運営
4. 広報誌「彩り」、ウェブページ「活動瓦版」、による市民および他職種への作業療法啓発の推進
5. 作業療法士養成校学生および県士会未入会作業療法士への県士会入会促進に向けた広報活動の推進
6. 中学生および高校生に向けた作業療法啓発を目的とした広報活動の推進
7. 埼玉県内の養成校在学中の学生を対象とした研修会等の情報提供の実施
8. クラウドサーバーを活用した県士会業務の効率化推進
9. 広報部会および広報誌、SNS 運営会議の開催 28回

### ■ 地域リハ推進部

部長 館岡 周平

1. POSTalk2023 の開催  
(埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会共催事業)  
オンラインでの学生向けリハビリテーション職の普及啓発事業
2. 埼玉県リハビリテーションマップの運営  
(埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会共催事業)  
県民及び医療職向けに、リハビリテーションを受けられる施設が検索できる Web サイトを埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会合同で運用する
3. 地域リハ推進部会の開催 5回

### ■ 地域包括ケア推進部

部長 平田 樹伸

1. 人材育成のための研修会の開催  
地域ケア会議、介護予防等の地域支援事業に関わる作業療法士の質的向上を目的とした研修会の開催

- 1) 地域包括ケアシステム専門研修の開催（三団体共通研修）
 

埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会および埼玉県リハビリテーション専門職協会との共催による、介護予防および地域ケア会議に関する研修

  - ①介護予防事業に関与する人材育成研修
    - (1)介護予防基本コース（2回）
    - (2)介護予防事業に関与する療法士育成研修（実務者コース）（2回）
  - ②地域ケア会議に関与する人材育成研修
    - (1)地域ケア会議基本コース(2回)
    - (2)地域ケア会議に関与する療法士育成研修会（実務者コース）(2回)
  - ③実務者フォローアップ研修（3回）
  - ④中級研修（2回）
  - ⑤上級研修（1回）
- 2) 地域ケア会議および総合事業等の地域支援に関する人材育成研修会 1回
- 3) 多職種対象の地域包括ケアシステム研修会ナイトセミナー 1回
- 4) 地域包括ケアに資する多職種・社会資源の理解促進研修会 1回
2. 地域包括ケアシステムに関する行政・地域包括支援センター等他団体への啓発・要請対応活動
  - 1) 埼玉県地域リハビリテーション支援体制整備事業における埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会との連携
  - 2) 埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会および埼玉県リハビリテーション専門職協会との連携による地域包括ケアに関する広報活動
  - 3) 日本作業療法士協会地域社会振興部地域包括ケア推進班および関東ブロックの各士会との情報共有・連携
3. 地域包括ケア関連事業への参加状況の把握と発信
  - 1) 地域ケア会議、介護予防教室、総合事業、子ども食堂等の視察・援助および現状把握
  - 2) 上記について県士会ホームページや SNS での情報発信
4. 地域包括ケア推進部会の開催 12回

## ■ 認知症地域支援推進部

部長 吉田 朋子

1. 人材育成のための研修会の開催
  - 1) 認知症専門研修 基礎コース

- ・内容：認知症における基礎的な知識、および認知症における作業療法の概要
- 2) 認知症専門研修 応用コース
  - ・内容：認知症の作業療法、および地域支援の理解
- 3) 認知症の事例検討会、お悩み相談会（しゃべくり OT）
- 2. 他士会との連携
  - 1) 他士会とのコラボ研修の開催
    - ・内容：他士会の取り組みを共有し、地域支援への取り組みの理解と発展を目指す
  - 2) 日本作業療法士協会主催認知症関連研修会、情報交換会への参加
    - ・地域支援活動の先駆的取り組みを実施している他士会への視察、情報交換の場とする
- 3. 地域支援、他団体との連携、認知症予防・共生への取り組み
  - 1) オレンジカフェ支援の継続
  - 2) 認知症の人と家族の会との連携の継続
    - ①若年のつどい（認知症の人と家族の会との共催）：県内4カ所で年合計12回開催
    - ②若年性認知症を対象としたスポーツ大会（認知症の人と家族の会、埼玉県との共催）
    - ③世界アルツハイマーデーに関連するイベントへの支援
  - 3) 認知症に関する講座やイベントへの講師派遣
  - 4) これでいいのだバンドとの連携
- 4. 認知症地域支援推進部会の開催 10回

## ■ 災害対策部

部長 阪井 之哉

1. 埼玉県災害リハビリテーション会議への参加
2. 災害医療・リハビリに関する知識と技術の育成・啓発
  - 1) 埼玉県災害リハビリテーション研修会の実施
    - Basic3回、Advance1回、フォローアップ研修（仮称）1回
  - 2) 災害リハ通信（仮）の配信
  - 3) JIMTEF 災害医療研修（Basic、Advanceコース）への参加
3. 災害医療・リハビリテーションに関する団体との連携
  - 1) JRAT（Japan Rehabilitation Assistance Team：日本災害リハビリテーション支援協会）との連携
  - 2) 日本作業療法士協会災害対策室との連携
  - 3) 埼玉 JRAT 規約の策定及び自治体、関連団体との協定締結の検討
4. 埼玉県災害リハビリテーションマニュアルの見直し
5. 災害対策部会の開催 2回

## ■ 制度対策部

部長 石川 麻子

1. 医療保険、介護保険、福祉制度に関する情報収集
2. 会員への医療保険、介護保険、福祉制度に関する情報提供
3. 制度対策部会の開催 2回

## □ ブロック

東部ブロック長 小池 祐士、西部ブロック長 種沢 浩平

南部ブロック長 犬塚 功一、北部ブロック長 分須 陽

1. 作業療法および作業療法士に関する広報および啓発活動を戦略的に展開する。
  - 1) 県内養成校と連携し、高校生および保護者に対して作業療法啓発活動を実施する。
  - 2) オレンジカフェ、若年のつどいへの人材派遣
2. 地域ケア会議・介護予防事業への作業療法士参画に向けて地域リハビリテーション・ケアサポートセンター、埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会と連携し研修会参加を促すとともに、市区町村レベルでの体制基盤整備を推進する。
3. ブロック組織の強化対策
  - 1) 各部局との連携強化：各部局に対応したブロック内の役割分担化を推進する。
  - 2) ブロック内会員懇談を目的とした研修会（今夜はリモートで語ら Night！）の開催
4. 会議の開催
  - 1) ブロック長会議の開催（幹事：南部ブロック）
  - 2) 各ブロック会議の開催

## ■ 常設委員会

### ■ 選挙管理委員会

委員長 長崎 重信

1. 役員選挙管理
2. 代議員選挙管理

## ■ 特設委員会

### ■ 訪問リハビリテーション振興委員会

委員長 高橋 暢介

1. 訪問リハビリテーションの振興事業
  - 1) 埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会共催事業
    - ①埼玉県リハビリ三団体主催 訪問リハビリテーション実務者研修会  
第12回ベーシックコースの開催
    - ②埼玉県リハビリ三団体主催 訪問リハビリテーション実務者研修会  
第9回アドバンスコースの開催
  - 2) 他職種団体との連携と訪問リハビリテーションの啓蒙
    - ①訪問リハと関わる職種との連携（講師依頼、講師派遣など）
  - 3) 訪問リハビリテーションOT専門研修会の開催  
OTの専門性を必要とする訪問分野の各論について1回  
コロナ禍ではオンライン開催、可能であれば実技研修開催
2. 訪問リハビリテーション振興委員会の開催 5回

### ■ 生活行為向上マネジメント推進委員会

委員長 高橋 啓吾

1. 研修会の開催
  - 1) 日本作業療法士協会生涯教育制度 現職者選択必修研修「生活行為向上マネジメント基礎研修」の開催 2回
  - 2) 生活行為向上マネジメント事例検討会の開催 2回
  - 3) 生活行為向上マネジメント事例報告の書き方研修会の開催 2回
  - 4) 生活行為向上マネジメントゼミ（事例報告を作成する研修会）の開催 1回
  - 5) 地域包括ケアシステム推進部とのコラボ研修会の開催 1回
  - 6) 養成教育委員会とのコラボ研修会の開催 1回
2. 他職種への生活行為向上マネジメントの広報活動

3. 生活行為向上マネジメント推進委員会の開催 2回
4. 日本作業療法士協会 MTDLP 推進室の全国会議の参加 3回

## ■ 子ども支援委員会

委員長 田坂 翔太

1. 研修会の開催
  - 1) 初級コース 発達領域作業療法士研修会（オンライン版）の開催 1回
  - 2) 上級コース 発達領域作業療法士研修会の開催 1回
2. 小児領域作業療法士メーリングリストの運営  
会員内での各種情報共有およびメーリングリスト管理
3. 特別支援教育に関わる埼玉県作業療法士会担当者の配置・情報共有
  - 1) 日本作業療法士協会 制度対策部 障害保健福祉対策委員会 への協力
  - 2) 他都道府県作業療法士会との情報共有
4. 埼玉県主催「遊具を活用した実践研修」開催協力
5. 埼玉県発達障害児支援地域協議会出席
6. 子ども支援委員会の開催 10回

## ■ 福祉機器委員会

委員長 鈴木 康子

1. 日本作業療法士協会の福祉機器関連事業窓口
2. 国際福祉機器展等における福祉機器に関する情報収集と広報
3. 福祉機器等に関する研修会の開催 1回
4. さいたま神経難病生活支援の会への協力と研修会の共催
5. 福祉機器等に関する研修会開催への協力
6. 福祉機器委員会の開催 5回

## ■ 高次脳機能障害地域支援推進委員会

委員長 渡部 慶和

1. 研修会の開催 2回  
目的：人材育成と支援に関わる作業療法士のネットワーク構築  
内容：基本研修 1回 ステップアップ研修 1回  
形式：Zoom によるオンライン形式
2. 支援団体とのネットワーク構築のためのオンライン交流会の開催 1回
3. 地域支援、他団体との連携
  - 1) 埼玉県内の支援団体連携

- 2) 家族会主催の研修会・集いなどの支援
- 3) 埼玉県高次脳機能障害者支援センター、埼玉県地域リハビリテーション・ケアサポートセンターとの連携
4. 会議の開催
  - 1) 高次脳機能障害地域支援推進委員会全体会の開催 4回
  - 2) 研修班会議の開催 6回
  - 3) アンケート班会議の開催 6回

## ■ 運転再開支援委員会

委員長 赤間 公一

1. 日本作業療法士協会の運転再開支援関連事業窓口
2. 埼玉運転再開支援連絡会のウェブスペース管理
3. 運転再開支援関連学会等における情報収集と広報
4. 埼玉県内の作業療法士を対象とした事例検討会の開催 1回
5. 運転再開支援委員会の開催 4回

## ■ こころとくらしの地域支援推進委員会

委員長 原 裕如

1. 精神科作業療法領域の研修会開催 1回
2. こころ OT 室の開催 (Web 開催) 4~6回
3. 他士会で行う「明日から使える！全領域の OT に役立つ！精神科 OT の妙技」へ委員会として参加する
4. 国際福祉機器展出展 (株式会社さくらほりきり共同出展)
5. 第 32 回埼玉県作業療法学会にて「**NO SAGYOU NO LIFE~みんなの作品展示会~**」の運営
6. こころとくらしの地域支援推進委員会の開催 16回

## ■ 第 32 回埼玉県作業療法学会

学会長 徳永 千尋

### 1. 開催

期 日：2023 年 7 月 2 日（日）

会 場：日本医療科学大学

テーマ：作業療法の未来をはかる～作業療法の無限の可能性～

### 2. プログラム

#### 1) 学会長講演

テーマ：作業療法の未来をはかる～作業療法の無限の可能性～

講 師：徳永 千尋（日本医療科学大学）

#### 2) 基調講演 I

テーマ： 作業の知識は作業療法を進化させる

講 師：西方 浩一（文京学院大学）

#### 3) 基調講演 II

テーマ： 府中刑務所の取り組みを通して

講 師：紙田 緑（府中刑務所）

#### 4) 基調講演 III

テーマ： 色々な場所で作業療法を展開してみよう！～産業精神保健・地域への参画～

講 師：高橋 章郎（首都医校）

#### 5) 一般演題発表



# ■ 2023年度予算案

自 2023年4月 1日  
至 2024年3月31日

(収入の部)

勘定科目		予算額	備考
大科目	小科目		
会費収入	計	13,050,000	
	正会員費収入	13,050,000	2023年度会費 9000円×1450名
	賛助会員費収入	0	
事業収入	計	2,100,000	
	広告費収入	0	広告掲載料
	研修会収入	1,500,000	研修会参加費等
	その他の収入	600,000	川越市：事業委託料等
雑収入	計	20,000	
	雑収入	20,000	利子、事務手数料
収入計		15,170,000	
繰越額		11,729,616	
収入合計 (A)		26,899,616	

勘定科目			予算額	備考
大科目	中科目	小科目		
事業費	事務局	計	9,448,000	
	法人管理部	事業費計	1,071,000	
		福利厚生費	0	
		広告宣伝費	20,000	求人広告等
		会議費	55,000	三役会議等会議「会議研修手当」等
		旅費交通費	100,000	事務職員交通費
		通信運搬費	250,000	切手、送料
		消耗品費	130,000	事務用品代
		印刷費	5,000	資料コピー代
		渉外費	100,000	
		賃借料	10,000	
		諸謝金	0	
		委託費	400,000	会計士・司法書士報酬、セコム他
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料
		管理費計	4,310,000	
		給料手当	2,900,000	事務職員給与
		福利厚生費	350,000	事務職員社会保険料
		減価償却費	0	
		水道光熱費	70,000	事務所光熱水費
		支払保険料	65,000	埼玉県社協 福祉総合保障
		租税公課	75,000	法人税、市県民税、消費税、収入印紙他
	分担金	250,000	小川専門協協会、摂食嚥下研究会 全国小川支援事業、県社協	
	地代家賃	600,000	事務所家賃 駐車場	
	総務部	事業費計	2,370,000	
	総務部	福利厚生費	30,000	会議運営員弁当代
		広告宣伝費	70,000	夏キヤ>関連費用他
		会議費	400,000	理事会、部会、他会議会議「会議研修手当」等
		旅費交通費	80,000	理事会他会議、役員活動等交通費
		通信運搬費	1,000,000	定期刊行物、各種案内他発送代
		消耗品費	150,000	PC、PC周辺機器、事務用品代
		備品費	0	
		印刷費	500,000	総会議案書他印刷代
		渉外費	40,000	慶弔費、表彰他
		賃借料	80,000	総会、理事会他会場賃借料
		諸謝金	0	
		委託費	10,000	
		雑費	10,000	銀行引き出し、振り込み手数料
		財務部	事業費計	1,697,000
	財務部	福利厚生費	0	
		広告宣伝費	0	
		会議費	20,000	部会会議費 監査会議費「会議研修手当」等
		旅費交通費	5,000	財務業務他交通費
		通信運搬費	25,000	振込票、督促状他発送代
		消耗品費	70,000	事務用品代、PC、PC周辺機器
		印刷費	15,000	振込票、督促状他印刷代
		渉外費	0	
		賃借料	0	
支払保険料		12,000		
諸謝金		600,000	川越市初期認知症支援事業	
委託費		800,000	会費自動振替、オンライン決済代行システム、りそな決済、りそなダイレクト	
雑費		150,000	銀行引き出し、振り込み手数料（会議研修手その他）	

大科目	中科目	小科目	予算額	備 考
事業費	<b>学部</b>	<b>計</b>	<b>818,000</b>	
	学部	<b>事業費計</b>	<b>436,000</b>	
		福利厚生費	30,000	
		広告宣伝費		
		会議費	50,000	会議研修手当等
		旅費交通費	100,000	
		通信運搬費	5,000	郵送費他
		消耗品費	5,000	事務用品代
		印刷費	5,000	資料コピー代
		渉外費	10,000	
		賃借料	50,000	
		諸謝金	180,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費		
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料
	編集委員会	<b>事業費計</b>	<b>332,000</b>	
		福利厚生費	0	
		広告宣伝費	0	
		会議費	0	
		旅費交通費	0	
		通信運搬費	1,000	通信費
		消耗品費	0	
		印刷費	0	
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	0	
		委託費	330,000	J-STAGEアップロード依頼費用、組版作業委託費
		雑費	1,000	振り込み手数料等
	学会支援委員会	<b>事業費計</b>	<b>50,000</b>	
		福利厚生費	3,000	
		広告宣伝費	0	
		会議費	20,000	会議研修手当等
		旅費交通費	6,000	部会交通費
		通信運搬費	0	
		消耗品費	5,000	事務用品代
		印刷費	10,000	
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	5,000	
		委託費	0	
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料
	<b>教育部</b>	<b>計</b>	<b>2,051,000</b>	
	教育部	<b>事業費計</b>	<b>56,000</b>	
		福利厚生費	0	
		広告宣伝費	0	
		会議費	30,000	会議研修手当等
		旅費交通費	0	
		通信運搬費	10,000	連絡通信費
消耗品費		10,000	事務用品代	
印刷費		5,000	コピー-資料作成代他	
渉外費		0		
賃借料		0		
諸謝金		0		
委託費		0		
雑費		1,000	銀行引き出し、振り込み手数料	

大科目	中科目	小科目	予算額	備 考
事業費	生涯教育委員会	<b>事業費計</b>	<b>281,000</b>	
		福利厚生費	0	
		広告宣伝費	0	
		会議費	30,000	会議研修手当等
		旅費交通費	0	
		通信運搬費	0	連絡通信費
		消耗品費	0	事務用品代
		印刷費	10,000	コピー・資料作成代他
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	240,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料
	養成教育委員会	<b>事業費計</b>	<b>1,714,000</b>	
		福利厚生費	0	
		広告宣伝費	0	
		会議費	150,000	会議研修手当等
		旅費交通費	0	
		通信運搬費	3,000	連絡通信費
		消耗品費	10,000	事務用品代
		印刷費	300,000	実習指導者講習資料代他
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	1,250,000	世話人謝礼
		委託費	0	
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料
	<b>部</b>	<b>計</b>	<b>4,699,000</b>	
	職能開発事業部	<b>事業費計</b>	<b>101,000</b>	
		福利厚生費	0	
		広告宣伝費	0	
		会議費	50,000	
		旅費交通費	0	
		通信運搬費	0	通信料
		消耗品費	0	
		印刷費	0	
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	50,000	
		委託費	0	
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料
		広報部	<b>事業費計</b>	<b>2,444,000</b>
福利厚生費	50,000		電子定期便維持費	
広告宣伝費	1,660,000		県土会webサイトリニューアル関連経費	
会議費	206,000		会議研修手当等	
旅費交通費	2,000		会議等交通費	
通信運搬費	100,000		郵便料金、運送料、電話料金、通信料金	
消耗品費	3,000		事務用品代	
印刷費	150,000		文書、チラシ、ポスター等外部委託印刷代、コピー代	
渉外費	5,000		手土産代等	
賃借料	0			
諸謝金	16,000		原稿料等	
委託費	250,000		オンデマンド (vemio) (Adobeコンフ、イラレ) クラウドサーバー (Xdrive2年)	
雑費	2,000		銀行引き出し、振り込み手数料	

大科目	中科目	小科目	予算額	備考
事業費	地域リハ推進部	<b>事業費計</b>	<b>301,000</b>	
		福利厚生費	2,000	リハフェスタ運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	20,000	リハフェスタ関連経費
		会議費	30,000	会議研修手当等
		旅費交通費	20,000	部会会議、リハフェスタ等交通費
		通信運搬費	65,000	地域リハマップ作製費用
		消耗品費	25,000	事務用品代
		印刷費	133,000	コピー、印刷費
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	5,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料
	地域包括ケア推進部	<b>事業費計</b>	<b>613,000</b>	
		福利厚生費	7,000	研修会運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	0	
		会議費	200,000	会議研修手当等
		旅費交通費	80,000	部会、研修会運営スタッフ・講師交通費他
		通信運搬費	30,000	連絡通信、送料他
		消耗品費	5,000	事務用品等
		印刷費	20,000	資料印刷他
		渉外費	10,000	手土産代、講師接待費
		賃借料	60,000	研修会会場費
		諸謝金	200,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料
	認知症地域支援推進部	<b>事業費計</b>	<b>901,000</b>	
		福利厚生費	20,000	研修会運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	0	
		会議費	160,000	会議研修手当等
		旅費交通費	400,000	部会、研修会運営スタッフ、講師交通費他
		通信運搬費	5,000	連絡通信費
		消耗品費	20,000	事務用品代、PC周辺機器
		印刷費	5,000	資料印刷代
		渉外費	10,000	講師接待等
		賃借料	80,000	会場費
		諸謝金	200,000	講師謝金、原稿料他
		委託費	0	
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料、ラン伴手続き料
	災害対策部	<b>事業費計</b>	<b>263,000</b>	
		福利厚生費	40,000	研修会運営スタッフ弁当代、JIMTEF研修会費
		広告宣伝費	0	
		会議費	48,000	会議研修手当等
旅費交通費		32,000	部会、講師交通費	
通信運搬費		2,000	連絡通信費	
消耗品費		10,000	事務用品代、PC周辺機器	
印刷費		30,000	資料印刷費	
渉外費		0		
賃借料		0		
諸謝金		100,000	講師謝金、原稿料他	
委託費		0		
雑費		1,000	銀行引き出し、振り込み手数料	

大科目	中科目	小科目	予算額	備 考
事業費	制度対策部	<b>事業費計</b>	<b>76,000</b>	
		福利厚生費	20,000	研修会等参加費・講習会運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	0	
		会議費	10,000	会議研修手当等
		旅費交通費	15,000	
		通信運搬費	2,000	連絡通信費、オンライン研修関連費用
		消耗品費	3,000	事務用品代
		印刷費	25,000	
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	0	
		委託費	0	
	雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料	
	<b>ブロック</b>	<b>計</b>	<b>1,162,000</b>	
	東部ブロック	<b>事業費計</b>	<b>379,000</b>	
		福利厚生費	7,000	研修会運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	90,000	夏キャン関連費用
		会議費	180,000	会議研修手当等
		旅費交通費	24,000	ブロック会議、講師、研修会運営スタッフ交通費他
		通信運搬費	2,000	研修会連絡関係
		消耗品費	5,000	事務用品費
		印刷費	5,000	コピー・資料作成代他
		渉外費	0	
		賃借料	5,000	会場費
		諸謝金	60,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
	雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料	
	西部ブロック	<b>事業費計</b>	<b>331,000</b>	
		福利厚生費	10,000	研修会運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	50,000	夏キャン関連費用
		会議費	150,000	会議研修手当等
		旅費交通費	50,000	ブロック会議、講師交通費、研修会運営スタッフ交通費他
		通信運搬費	5,000	研修会連絡関係
		消耗品費	5,000	事務用品費
		印刷費	10,000	研修会資料他コピー、印刷代
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	50,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
	雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料	
	南部ブロック	<b>事業費計</b>	<b>216,000</b>	
福利厚生費		0	研修会運営スタッフ弁当代	
広告宣伝費		60,000	夏キャン関連費用	
会議費		90,000	会議研修手当等	
旅費交通費		15,000	ブロック会議、講師、研修会運営スタッフ交通費他	
通信運搬費		5,000	研修会連絡関係	
消耗品費		5,000	事務用品費	
印刷費		10,000	研修会資料他コピー、印刷代	
渉外費		0		
賃借料		20,000	会場費	
諸謝金		10,000	講師謝礼、原稿料他	
委託費		0		
雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料		

大科目	中科目	小科目	予算額	備 考
事業費	北部ブロック	<b>事業費計</b>	<b>236,000</b>	
		福利厚生費	0	
		広告宣伝費	110,000	夏キャン関連費用
		会議費	70,000	会議研修手当等
		旅費交通費	10,000	ブロック会議、講師、研修会運営スタッフ交通費他
		通信運搬費	5,000	研修会連絡関係
		消耗品費	5,000	事務用品費
		印刷費	5,000	研修会資料他コピー、印刷代
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	30,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
	雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料	
	<b>常設委員会</b>	<b>計</b>	<b>265,000</b>	
	選挙管理委員会	<b>事業費計</b>	<b>265,000</b>	
		福利厚生費	0	
		広告宣伝費	0	
		会議費	2,000	会議研修手当等
		旅費交通費	0	
		通信運搬費	190,000	選挙公示郵送費
		消耗品費	2,000	事務用品代
		印刷費	70,000	選挙公示印刷代
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	0	
		委託費	0	
	雑費	1,000	振り込み手数料等	
	<b>特設委員会</b>	<b>計</b>	<b>2,039,000</b>	
	訪問リハビリテーション振興委員会	<b>事業費計</b>	<b>232,000</b>	
		福利厚生費	9,000	研修会運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	0	
		会議費	40,000	会議研修手当等
		旅費交通費	30,000	委員会、講師、研修会運営スタッフ交通費他
		通信運搬費	20,000	連絡通信費
		消耗品費	0	事務用品等
		印刷費	0	会議資料印刷費等
		渉外費	2,000	埼玉県リハ三団体合同事業講師接待費
		賃借料	30,000	研修会場賃借料
		諸謝金	80,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料
分担金		20,000	訪問リハビリテーション研修会開催分担金	
事業費	生活行為向上マネジメント推進委員会	<b>事業費計</b>	<b>429,000</b>	
		福利厚生費	15,000	研修会運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	0	
		会議費	40,000	会議研修手当等
		旅費交通費	20,000	
		通信運搬費	1,000	連絡通信費
		消耗品費	2,000	
		印刷費	0	
		渉外費	0	
		賃借料	100,000	
		諸謝金	250,000	講師謝金、原稿料他
		委託費	0	
雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料		

大科目	中科目	小科目	予算額	備考
	子ども支援委員会	<b>事業費計</b>	<b>292,000</b>	
		福利厚生費	5,000	研修会運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	0	
		会議費	80,000	会議研修手当等
		旅費交通費	50,000	委員会、研修会運営スタッフ交通費、講師宿泊費他
		通信運搬費	1,000	連絡通信費
		消耗品費	5,000	事務用品代
		印刷費	0	
		渉外費	25,000	講師接待費
		賃借料	0	会場費他
		諸謝金	120,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料
	支払保険料	5,000	研修会協力者加入保険料	
	福祉機器委員会	<b>事業費計</b>	<b>191,000</b>	
		福利厚生費	5,000	研修会運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	0	
		会議費	43,000	「会議研修手当」等
		旅費交通費	25,000	委員会、研修会運営スタッフ交通費他
		通信運搬費	3,000	連絡通信費
		消耗品費	20,000	事務用品費
		印刷費	3,000	資料印刷
		渉外費	5,000	講師接待、手土産代等
		賃借料	20,000	会場費他
		諸謝金	66,000	講師謝金、原稿料他
		委託費	0	
	雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料	
	高次脳機能障害地域支援推進委員会	<b>事業費計</b>	<b>461,000</b>	
		福利厚生費	10,000	
		広告宣伝費	0	
		会議費	250,000	会議研修手当等
		旅費交通費	0	
		通信運搬費	50,000	連絡通信費
消耗品費		10,000		
印刷費		50,000	資料印刷代	
渉外費		40,000	講師接待、手土産等	
賃借料		0		
諸謝金		50,000	講師謝礼、原稿料他	
委託費		0		
雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料		
事業費	運転再開支援委員会	<b>事業費計</b>	<b>121,000</b>	
		福利厚生費	0	
		広告宣伝費	0	
		会議費	35,000	会議研修手当等
		旅費交通費	0	
		通信運搬費	10,000	連絡通信費
		消耗品費	10,000	事務用品、PC
		印刷費	25,000	
		渉外費	0	
		賃借料	30,000	会場費他
		諸謝金	10,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料		



大科目	中科目	小科目	予算額	備考
	こころとくらしの 地域支援 委員会	<b>事業費計</b>	<b>313,000</b>	
		福利厚生費	10,000	研修会運営スタッフ弁当代他
		広告宣伝費	0	
		会議費	120,000	会議研修手当等
		旅費交通費	150,000	委員会、研修会運営スタッフ交通費・講師宿泊費他
		通信運搬費	10,000	連絡通信費
		消耗品費	1,000	事務用品代
		印刷費	1,000	研修会資料印刷費
		渉外費	5,000	手土産代等
		賃借料	0	会場費他
		諸謝金	15,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料
<b>事業費</b>	埼玉県 作業療法学会	<b>事業費計</b>	<b>330,000</b>	
			330,000	埼玉県作業療法学会補助金
	<b>予備費</b>		<b>250,000</b>	
	<b>支出合計</b>		<b>21,062,000</b>	
	<b>次年度繰越</b>		<b>5,837,616</b>	

■第32回 埼玉県作業療法学会

(収入の部)

金額単位：円

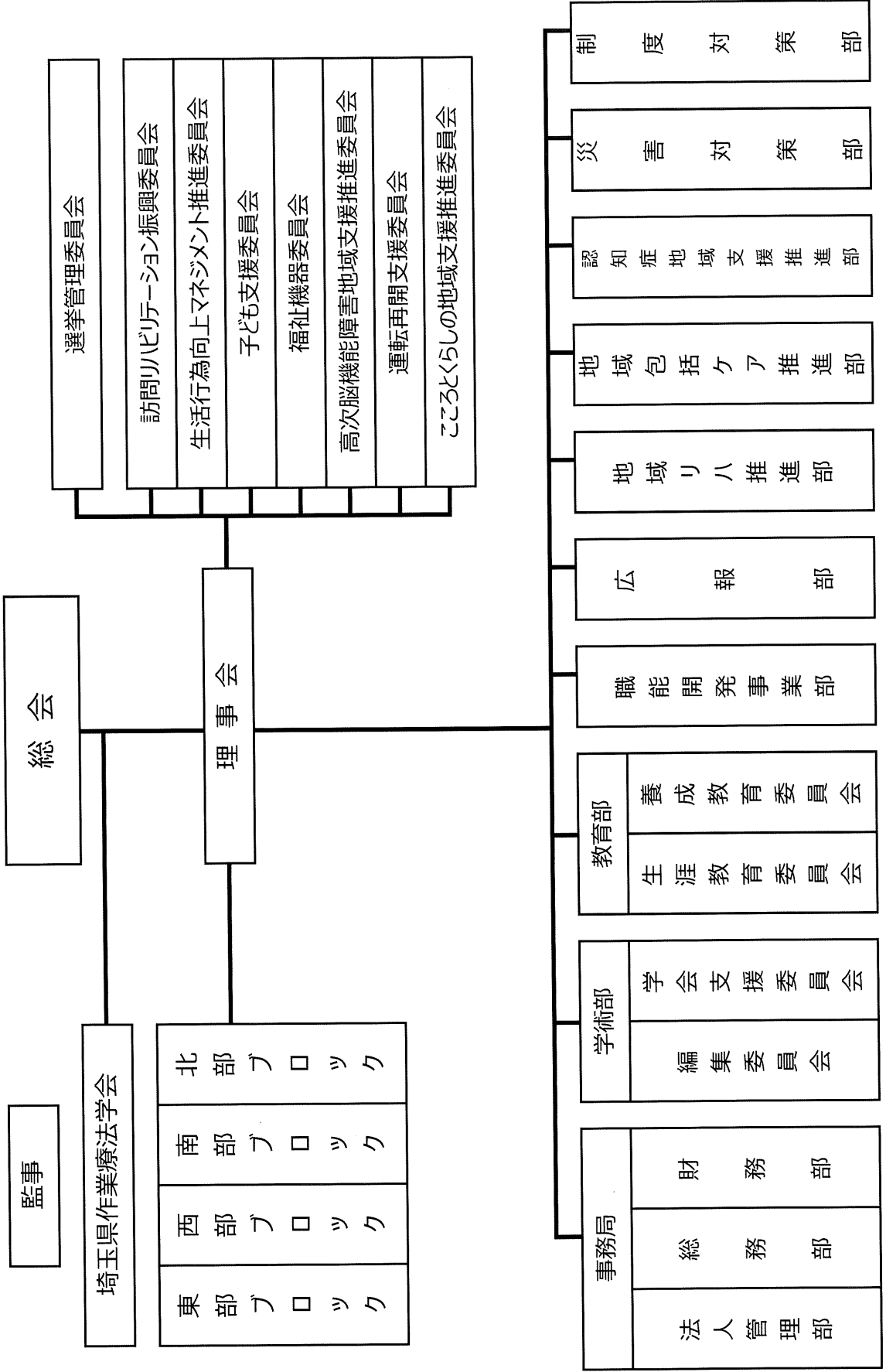
勘定科目	予算額	備考
参加費(正会員)	0	会員参加費無料
参加費(非会員)	40,000	4000円×10名
県士会補助金	330,000	
合計	370,000	

(支出の部)

金額単位：円

勘定科目	予算額	備考
福利厚生費	40,000	学会運営スタッフ弁当代他
広告宣伝費	0	
会議費	60,000	会議研修手当等
旅費交通費	40,000	運営会議、講師交通費
通信運搬費	5,000	郵送料他
消耗品費	14,000	文具代
印刷費	120,000	案内、ポスター、抄録集等印刷代
渉外費	10,000	講師接待
賃借料	0	会場費
諸謝金	80,000	講師謝礼、原稿料他
委託費	0	
雑費	1,000	銀行引き出し、返金手数料
合計(E)	370,000	
差引残高(D-E)	0	

2023・2024年度 一般社団法人 埼玉県作業療法士会組織図



2021・2022年度 一般社団法人 埼玉県作業療法士会 役員名簿

役職	氏名	所属(2022年度)	所属住所
代表理事(会長)	宇田 英幸	地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 埼玉県立精神医療センター	北足立郡伊奈町小室818-2
理事(副会長)	伊藤 伸	国立障害者リハビリテーションセンター	所沢市並木4-1
理事(副会長)	茂木 有希子	株式会社ハート&アート	さいたま市見沼区南中野422-7
理事(事務局長)	大橋 幸子	文京学院大学	ふじみ野市亀久保1196
理事	赤間 公一	埼玉県総合リハビリテーションセンター	上尾市西貝塚148-1
理事	石川 麻子	新座病院	新座市堀ノ内3-14-30
理事	犬塚 功一	指扇病院	さいたま市西区宝来1295-1
理事	岡部 拓大	東京家政大学	狭山市稲荷山2-15-1
理事	押野 修司	埼玉県立大学	越谷市三野宮820
理事	北村 ミチル	関越病院	鶴ヶ島市脚折145-1
理事	小池 祐士	埼玉県立大学	越谷市三野宮820
理事	神山 真美	上尾中央医療専門学校	上尾市平塚678-1
理事	阪井 之哉	霞ヶ関南病院	川越市大字安比奈新田283-1
理事	鈴木 香織	笠幡病院	川越市笠幡4955-1
理事	鈴木 康子	埼玉県総合リハビリテーションセンター	上尾市西貝塚148-1
理事	高橋 啓吾	リハビリテーション天草病院	越谷市平方343-1
理事	高橋 暢介	株式会社ベルツ 在宅リハビリテーションセンター草加	草加市金明町604-1
理事	田坂 翔太	さいたま市総合療育センターひまわり学園	さいたま市西区三橋6-1587
理事	野村 健太	目白大学	さいたま市岩槻区浮谷320
理事	原 裕如	松風荘病院	入間市東藤沢5-9-2
理事	平田 樹伸	埼玉医科大学総合医療センター	川越市鴨田1981
理事	藤田 真弓	埼玉医科大学国際医療センター	日高市山根1397-1
理事	逸見 康子	大生病院	狭山市水野600
理事	丸 達也	日本医療科学大学	入間郡毛呂山町下川原1276
理事	安永 雅美	文京学院大学	ふじみ野市亀久保1196
理事	吉田 朋子	あさひ病院	狭山市水野592
理事	渡部 慶和	霞ヶ関南病院	川越市大字安比奈新田283-1
監事	川俣 実	埼玉県立大学	越谷市三野宮820
監事	土屋 美樹	小川赤十字病院	比企郡小川町小川1525

## ■ 2022年度 部署長・学会長名簿

部署名	氏名	勤務先（2022年度）
<b>■事務局</b>		
事務局長	大橋 幸子	文京学院大学
法人管理部長	安永 雅美	文京学院大学
総務部長	丸 達也	日本医療科学大学
財務部長	北村 ミチル	関越病院
<b>■部・委員会</b>		
学術部長	押野 修司	埼玉県立大学
編集委員長	松尾 彰久	埼玉県立大学
学会支援委員長	小池 祐士	埼玉県立大学
教育部長	鈴木 香織	笠幡病院
生涯教育委員長	神山 真美	上尾中央医療専門学校
養成教育委員長	岡部 拓大	東京家政大学
職能開発事業部長	藤田 真弓	埼玉医科大学国際医療センター
広報部長	伊藤 伸	国立障害者リハビリテーションセンター
地域リハ推進部長	平田 樹伸	埼玉医科大学総合医療センター
地域包括ケア推進部長	野村 健太	目白大学
認知症地域支援推進部長	吉田 朋子	あさひ病院
災害対策部長	阪井 之哉	霞ヶ関南病院
制度対策部長	石川 麻子	新座病院
<b>■ブロック</b>		
東部ブロック長	小池 祐士	埼玉県立大学
西部ブロック長	逸見 康子	大生病院
南部ブロック長	犬塚 功一	指扇病院
北部ブロック長	分須 陽	熊谷総合病院
<b>■常設委員会</b>		
選挙管理委員長	長崎 重信	文京学院大学
<b>■特設委員会</b>		
訪問リハビリテーション振興委員長	高橋 暢介	(株)ベルツ 在宅リハビリテーションセンター草加
生活行為向上マネジメント推進委員長	高橋 啓吾	リハビリテーション天草病院
子ども支援委員長	田坂 翔太	さいたま市総合療育センターひまわり学園
福祉機器委員長	鈴木 康子	埼玉県総合リハビリテーションセンター
高次脳機能障害地域支援推進委員長	渡部 慶和	霞ヶ関南病院
運転再開支援委員長	赤間 公一	埼玉県総合リハビリテーションセンター
こころとくらしの地域支援推進委員長	原 裕如	松風荘病院
<b>■埼玉県作業療法学学会</b>		
第31回埼玉県作業療法学学会長	神山 真美	上尾中央医療専門学校

■ 2023年度 部署長・学会長名簿

部署名	氏名	勤務先
<b>■事務局</b>		
事務局長	大橋 幸子	文京学院大学
法人管理部長	大橋 幸子	文京学院大学
総務部長	丸 達也	日本医療科学大学
財務部長	北村 ミチル	関越病院
<b>■部・委員会</b>		
学術部長	押野 修司	埼玉県立大学
編集委員長	松尾 彰久	埼玉県立大学
学会支援委員長	小池 祐士	埼玉県立大学
教育部長	鈴木 香織	笠幡病院
生涯教育委員長	神山 真美	上尾中央医療専門学校
養成教育委員長	岡部 拓大	東京家政大学
職能開発事業部長	藤田 真弓	埼玉医科大学国際医療センター
広報部長	近森 貴裕	西部総合病院
地域リハ推進部長	館岡 周平	目白大学
地域包括ケア推進部長	平田 樹伸	埼玉医科大学総合医療センター
認知症地域支援推進部長	吉田 朋子	あさひ病院
災害対策部長	阪井 之哉	霞ヶ関南病院
制度対策部長	石川 麻子	新座病院
<b>■ブロック</b>		
東部ブロック長	小池 祐士	埼玉県立大学
西部ブロック長	種沢 浩平	原田病院
南部ブロック長	犬塚 功一	指扇病院
北部ブロック長	分須 陽	熊谷総合病院
<b>■常設委員会</b>		
選挙管理委員長	長崎 重信	文京学院大学
<b>■特設委員会</b>		
訪問リハビリテーション振興委員長	高橋 暢介	(株)ベルツ 在宅リハビリテーションセンター草加
生活行為向上マネジメント推進委員長	高橋 啓吾	リハビリテーション天草病院
子ども支援委員長	田坂 翔太	埼玉県立大学
福祉機器委員長	鈴木 康子	埼玉県総合リハビリテーションセンター
高次脳機能障害地域支援推進委員長	渡部 慶和	霞ヶ関南病院
運転再開支援委員長	赤間 公一	埼玉県総合リハビリテーションセンター
こころとくらしの地域支援推進委員長	原 裕如	狭山ヶ丘病院
<b>■埼玉県作業療法学会</b>		
第32回埼玉県作業療法学会長	徳永 千尋	日本医療科学大学

2023年度 日本作業療法士協会生涯教育制度 現職者共通研修・現職者選択研修

厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会 開催予定

開催月	現職者共通研修	現職者選択研修	臨床実習指導者講習会
6月	① 作業療法生涯教育概論		
7月	② 作業療法における協業・後輩育成		7月8日(土)、9日(日)
8月	⑨ 事例検討 ⑩ 事例報告		
9月	③ 職業倫理		
10月		身体障害領域の作業療法	
11月	④ 保健・医療・福祉と地域支援		11月25日(土)、26日(日)
12月	⑥ 作業療法の可能性		
1月	⑦ 日本と世界の作業療法の動向		
2月	⑤ 実践のための作業療法研究		
3月	⑧ 事例報告と事例研究		3月2日(土)、3日(日)